

議員提案政策条例の規定による施策等の実施状況及び成果に関する報告書

1 条例の基本事項

条例の名称	茨城県家庭教育を支援するための条例		
担当課（室）	生涯学習課	公 布 日	平成 28 年 12 月 28 日
報告の根拠	第 21 条 （年次報告）		

2 条例の概要・施策体系図・推進体制等

（1）条例の概要・施策体系図

目 的【第 1 条】

- ・家庭教育支援の基本理念及び実現に必要な事項の制定
- ・家庭教育支援施策の総合的な推進
- ・保護者の成長及び子どもが親になるための学びの促進
- ・生活のために必要な習慣の確立、自立心の育成及び心身の調和のとれた発達に寄与

基本理念【第 3 条】

- ・保護者が子どもの教育に第一義的責任を有する基本的認識
- ・県、市町村、祖父母、学校等、地域住民、地域活動団体、事業者その他関係者が、家庭の自主性を尊重しつつ、それぞれの役割を果たし、相互に協力しての一体的な取組
- ・一人一人の子どもの個性を尊重し、多様な家庭環境に配慮
- ・幼少期の教育が人格形成の基礎を培うため、家庭における小学校就学前の教育に重点

県の責務【第 4 条】

- ・家庭教育支援施策の策定・実施
- ・関係者との連携・協働
- ・保護者及び子どもの障害の状況、保護者の経済状況、その他の家庭状況の多様性への配慮

県の基本的施策

- ・親としての学びの支援【第 12 条】
- ・親になるための学びの推進【第 13 条】
- ・家庭における就学前教育の充実【第 14 条】
- ・幼稚園等に対する就学前教育の支援【第 15 条】
- ・人材養成等【第 16 条】
- ・多様な家庭環境に配慮した支援【第 17 条】
- ・相談体制の整備等【第 18 条】
- ・広報、啓発等【第 19 条】
- ・財政上の措置【第 20 条】
- ・年次報告【第 21 条】
- ・家庭教育を実践する日等【第 22 条】

連携

市町村との連携【第 5 条】

- ・情報の提供、助言その他必要な支援

国との連携【第 6 条】

- ・国に対し必要な施策を要望

保護者の責任及び役割【第 7 条】

- ・子どもの教育について第一義的責任を有することの自覚
- ・子どもに愛情をもって接すること、幼少期における子どもとの安定した愛情の形成及び定着
- ・子どもの個性の尊重、生活のために必要な習慣の確立、自立心の育成及び心身の調和のとれた発達
- ・自らの成長
- ・幼少期の家庭教育の充実
- ・学校等との連携及び協調

祖父母の役割【第 8 条】

- ・子育てに関する知恵及び経験の活用
- ・保護者と連携しながら、家庭教育に対する支援及び協力

学校等の役割【第 9 条】

- ・保護者、地域住民及び地域活動団体との連携
- ・県及び市町村の施策への協力

地域住民及び地域活動団体の役割【第 10 条】

- ・保護者・学校等との連携
- ・地域環境の整備
- ・県及び市町村の施策への協力

事業者の役割【第 11 条】

- ・従業員の仕事及び家庭生活との両立が図られるような雇用環境の整備
- ・県及び市町村の施策への協力

(2) 条例制定後の主な取組

1 茨城県就学前教育・家庭教育推進アクションプランの策定

平成28年3月 「いばらき教育プラン」の策定

「子どもたちの自主性・自立性を育もう」をテーマとして掲げ、特に生涯にわたる人格形成の基礎を培う乳幼児期において、就学前教育・家庭教育の推進を最優先で取り組むこととした。

平成28年12月 「茨城県家庭教育を支援するための条例」が公布・施行

県民が一体となって、幼少期を中心とする家庭教育の方向が示された。

平成29年3月 「茨城県就学前教育・家庭教育推進ビジョン」を策定

就学前教育・家庭教育の目標や幼児期に育ってほしい子どもの姿などを示した。

平成30年3月 「茨城県就学前教育・家庭教育推進アクションプラン」を策定：33指標（うち再掲3）

「茨城県就学前教育・家庭教育推進ビジョン」で示した方向性を関係者間で共有し、社会全体で就学前教育及び家庭教育をより一層推進するための具体的な計画を示した。

令和4年3月 「茨城県就学前教育・家庭教育推進アクションプラン」（令和4～7年度）を策定（改定）：51指標（うち再掲16）

○計画期間：令和4年度から令和7年度まで（4か年）

○施策：①社会全体での就学前教育・家庭教育の推進

②幼児教育と小学校教育の円滑な接続

③家庭の教育力の向上

④個別的な配慮が必要な子どもへの支援

2 条例制定時に課題とされた事項に係る調査結果等（「茨城県就学前教育・家庭教育推進アクションプラン」の進捗状況調査より）

【施策1】

○家庭教育推進協議会を設置している市町村の割合（単位：％）

	H30	R 1	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
設置市町村	45.5	50.0	50.0	54.5	59.1	61.4	63.6

【施策3】

○家庭教育支援チーム（文部科学省）の登録数（単位：団体）

	H30	R 1	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
登録団体数	17	22	24	24	34	39	42

【施策4】

○訪問型家庭教育支援に取り組む市町村数（単位：市町村）

	H30	R 1	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
実施市町村数	12	17	17	21	23	26	28

3 条例の規定による事業等の実施状況及び成果並びに今後の取組

(1) 親としての学びの支援<第12条関係>

事業名	事業主体	事業の内容	前年度 最終予算額 [千円]																																															
			今年度 当初予算額 [千円]																																															
【前年度の実施状況及び成果】 就学前教育・家庭教育推進事業	県	<実施状況> 1 「家庭教育応援ナビ」による学びの機会と情報の提供 保護者の興味関心の高い内容や幼児教育関係研修情報等を掲載し、コンテンツの充実を図るとともに、家庭教育学級、就学時健診、小学校での懇談会等での活用・周知を図った。 ・年間アクセス回数 313,972回 ・コンテンツ <table><tr><th></th><th>名称</th></tr><tr><td>1</td><td>子育てに役立つマンガ・動画・資料</td></tr><tr><td>2</td><td>子育て相談Q&A</td></tr><tr><td>3</td><td>家庭教育コラム</td></tr><tr><td>4</td><td>おすすめの本紹介</td></tr><tr><td>5</td><td>子育てに関する相談窓口</td></tr><tr><td>6</td><td>イベント・講座情報</td></tr><tr><td>7</td><td>家庭教育支援資料モバイル版</td></tr><tr><td>8</td><td>子育てアドバイスブック・家庭教育支援資料PDF版</td></tr><tr><td>9</td><td>子育てアドバイスブック外国語版</td></tr><tr><td>10</td><td>家庭教育支援活動サークル・団体情報</td></tr><tr><td>11</td><td>幼児教育関係研修情報</td></tr><tr><td>12</td><td>研修資料・教材</td></tr><tr><td>13</td><td>企業連携による教育力向上推進の取組</td></tr></table> 2 家庭教育支援資料の活用 <table><tr><th>資料名</th><th>活用場面</th></tr><tr><td>○子育てアドバイスブック ひよこ</td><td rowspan="2">・保育者や教員が、家庭教育学級、就学時健診、入学説明会、懇談会等の際に保護者への提供資料として活用</td></tr><tr><td>○子育てアドバイスブック クローバー</td></tr><tr><td>○すくすく育てはじめての一步</td><td rowspan="2">・保育者や教員が、保幼小接続や家庭教育支援についての園内・校内研修資料として活用</td></tr><tr><td>○家庭教育ブック ひよこ</td></tr><tr><td>○家庭教育ブック</td><td rowspan="2">・家庭教育推進員が、家庭教育学級の教材や補助資料として活用</td></tr><tr><td>○家庭教育ブック つばさ</td></tr></table> 3 家庭教育学級の実施 幼児教育施設・学校・社会教育施設等において家庭教育学級を開催したほか、県内4経済団体（茨城産業会議）と連携し、企業において家庭教育学級や子育て・家庭教育に関する情報提供を実施した。 <table><tr><th>実施区分</th><th>開催回数</th></tr><tr><td>幼児教育施設・学校・社会教育施設等</td><td>3,112回</td></tr><tr><td>企業</td><td>64回</td></tr><tr><td>合計</td><td>3,176回</td></tr></table>		名称	1	子育てに役立つマンガ・動画・資料	2	子育て相談Q&A	3	家庭教育コラム	4	おすすめの本紹介	5	子育てに関する相談窓口	6	イベント・講座情報	7	家庭教育支援資料モバイル版	8	子育てアドバイスブック・家庭教育支援資料PDF版	9	子育てアドバイスブック外国語版	10	家庭教育支援活動サークル・団体情報	11	幼児教育関係研修情報	12	研修資料・教材	13	企業連携による教育力向上推進の取組	資料名	活用場面	○子育てアドバイスブック ひよこ	・保育者や教員が、家庭教育学級、就学時健診、入学説明会、懇談会等の際に保護者への提供資料として活用	○子育てアドバイスブック クローバー	○すくすく育てはじめての一步	・保育者や教員が、保幼小接続や家庭教育支援についての園内・校内研修資料として活用	○家庭教育ブック ひよこ	○家庭教育ブック	・家庭教育推進員が、家庭教育学級の教材や補助資料として活用	○家庭教育ブック つばさ	実施区分	開催回数	幼児教育施設・学校・社会教育施設等	3,112回	企業	64回	合計	3,176回	1,436千円 (県単)
	名称																																																	
1	子育てに役立つマンガ・動画・資料																																																	
2	子育て相談Q&A																																																	
3	家庭教育コラム																																																	
4	おすすめの本紹介																																																	
5	子育てに関する相談窓口																																																	
6	イベント・講座情報																																																	
7	家庭教育支援資料モバイル版																																																	
8	子育てアドバイスブック・家庭教育支援資料PDF版																																																	
9	子育てアドバイスブック外国語版																																																	
10	家庭教育支援活動サークル・団体情報																																																	
11	幼児教育関係研修情報																																																	
12	研修資料・教材																																																	
13	企業連携による教育力向上推進の取組																																																	
資料名	活用場面																																																	
○子育てアドバイスブック ひよこ	・保育者や教員が、家庭教育学級、就学時健診、入学説明会、懇談会等の際に保護者への提供資料として活用																																																	
○子育てアドバイスブック クローバー																																																		
○すくすく育てはじめての一步	・保育者や教員が、保幼小接続や家庭教育支援についての園内・校内研修資料として活用																																																	
○家庭教育ブック ひよこ																																																		
○家庭教育ブック	・家庭教育推進員が、家庭教育学級の教材や補助資料として活用																																																	
○家庭教育ブック つばさ																																																		
実施区分	開催回数																																																	
幼児教育施設・学校・社会教育施設等	3,112回																																																	
企業	64回																																																	
合計	3,176回																																																	

		<成果> 「家庭教育応援ナビ」掲載情報の充実及び活用、家庭教育学級の実施等により、子育てや家庭教育に関する学びの機会や情報を提供し、家庭の教育力の向上に寄与することができた。 (教育庁総務企画部生涯学習課 就学前教育・家庭教育推進室)																																																																					
【今後の取組】 就学前教育・家庭教育推進事業	県	家庭教育の重要性を啓発するため、「家庭教育応援ナビ」や子どもの発達段階に応じた家庭教育支援資料を活用し、市町村やPTA、企業等と連携・協力した家庭教育支援を実施する。	1,590 千円 (県単)																																																																				
【前年度の実施状況及び成果】 地域で支える家庭の教育力向上事業	県	<実施状況> 地域の多様な人材を活用した家庭教育支援チームが、各市町村において訪問型家庭教育支援や保護者への学びの提供などを行った。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>市町村名</th><th>チーム数</th><th>市町村名</th><th>チーム数</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>水戸市</td><td>3</td><td>つくば市</td><td>5</td></tr> <tr><td>ひたちなか市</td><td>1</td><td>守谷市</td><td>1</td></tr> <tr><td>常陸大宮市</td><td>1</td><td>稲敷市</td><td>1</td></tr> <tr><td>那珂市</td><td>1</td><td>美浦村</td><td>1</td></tr> <tr><td>小美玉市</td><td>1</td><td>河内町</td><td>1</td></tr> <tr><td>大洗町</td><td>1</td><td>古河市</td><td>1</td></tr> <tr><td>高萩市</td><td>1</td><td>結城市</td><td>2</td></tr> <tr><td>鹿嶋市</td><td>1</td><td>下妻市</td><td>1</td></tr> <tr><td>潮来市</td><td>1</td><td>常総市</td><td>1</td></tr> <tr><td>行方市</td><td>1</td><td>筑西市</td><td>2</td></tr> <tr><td>鉾田市</td><td>1</td><td>坂東市</td><td>3</td></tr> <tr><td>土浦市</td><td>2</td><td>桜川市</td><td>1</td></tr> <tr><td>石岡市</td><td>1</td><td>八千代町</td><td>1</td></tr> <tr><td>取手市</td><td>2</td><td>五霞町</td><td>1</td></tr> <tr><td>牛久市</td><td>1</td><td>境町</td><td>1</td></tr> <tr> <td colspan="2">合計</td><td></td><td>42</td></tr> </tbody> </table> <成果> 家庭教育支援チームの設立・登録の働きかけにより、新たに2市町で家庭教育支援チームが発足し、県内半数以上の30市町村において、家庭教育支援チームによる保護者の学びの機会や情報の提供、相談への対応等を行うことができた。 (教育庁総務企画部生涯学習課 就学前教育・家庭教育推進室)	市町村名	チーム数	市町村名	チーム数	水戸市	3	つくば市	5	ひたちなか市	1	守谷市	1	常陸大宮市	1	稲敷市	1	那珂市	1	美浦村	1	小美玉市	1	河内町	1	大洗町	1	古河市	1	高萩市	1	結城市	2	鹿嶋市	1	下妻市	1	潮来市	1	常総市	1	行方市	1	筑西市	2	鉾田市	1	坂東市	3	土浦市	2	桜川市	1	石岡市	1	八千代町	1	取手市	2	五霞町	1	牛久市	1	境町	1	合計			42	9,969 千円 (国補)
市町村名	チーム数	市町村名	チーム数																																																																				
水戸市	3	つくば市	5																																																																				
ひたちなか市	1	守谷市	1																																																																				
常陸大宮市	1	稲敷市	1																																																																				
那珂市	1	美浦村	1																																																																				
小美玉市	1	河内町	1																																																																				
大洗町	1	古河市	1																																																																				
高萩市	1	結城市	2																																																																				
鹿嶋市	1	下妻市	1																																																																				
潮来市	1	常総市	1																																																																				
行方市	1	筑西市	2																																																																				
鉾田市	1	坂東市	3																																																																				
土浦市	2	桜川市	1																																																																				
石岡市	1	八千代町	1																																																																				
取手市	2	五霞町	1																																																																				
牛久市	1	境町	1																																																																				
合計			42																																																																				
【今後の取組】 地域で支える家庭の教育力向上事業	県	家庭教育支援チームの活動を通じて、地域の実情に応じた家庭教育支援の充実を図る。また、文部科学省への家庭教育支援チームの登録により、地域における家庭教育支援に関する基盤づくりを推進する。	13,351 千円 (国補)																																																																				

【前年度の実施状況及び成果】 県立青少年教育施設指定管理者指定事業	県	1 未来を担う青少年育成(アクティブ・チャレンジ)事業 ＜実施状況＞ <table><tr><th rowspan="2">施設名</th><th rowspan="2">事業名</th><th rowspan="2">内容</th><th colspan="3">参加者数(人)</th></tr><tr><th>子ども</th><th>保護者</th><th>合計</th></tr><tr><td rowspan="2">中央青年の家</td><td>子ども農業スクールin中央青年の家～苗植え体験～</td><td>自然体験活動</td><td>3</td><td>4</td><td>7</td></tr><tr><td>子ども農業スクールin中央青年の家～収穫体験～</td><td>自然体験活動</td><td>7</td><td>7</td><td>14</td></tr><tr><td rowspan="2">さしま少年自然の家</td><td>親子星座観察会～夏と冬の星座の違いを観察してみよう～</td><td>クイズ学習 創作活動 観察と発表</td><td>21</td><td>17</td><td>38</td></tr><tr><td>防災キャンプ～災害時に自分と家族を守る方法を学ぼう～</td><td>ハザードマップ ・段ボールハウスづくり 非常食体験</td><td>14</td><td>19</td><td>33</td></tr><tr><td colspan="3">合計</td><td>45</td><td>47</td><td>92</td></tr></table>	施設名	事業名	内容	参加者数(人)			子ども	保護者	合計	中央青年の家	子ども農業スクールin中央青年の家～苗植え体験～	自然体験活動	3	4	7	子ども農業スクールin中央青年の家～収穫体験～	自然体験活動	7	7	14	さしま少年自然の家	親子星座観察会～夏と冬の星座の違いを観察してみよう～	クイズ学習 創作活動 観察と発表	21	17	38	防災キャンプ～災害時に自分と家族を守る方法を学ぼう～	ハザードマップ ・段ボールハウスづくり 非常食体験	14	19	33	合計			45	47	92	—					
		施設名				事業名	内容	参加者数(人)																																					
子ども	保護者		合計																																										
中央青年の家	子ども農業スクールin中央青年の家～苗植え体験～	自然体験活動	3	4	7																																								
	子ども農業スクールin中央青年の家～収穫体験～	自然体験活動	7	7	14																																								
さしま少年自然の家	親子星座観察会～夏と冬の星座の違いを観察してみよう～	クイズ学習 創作活動 観察と発表	21	17	38																																								
	防災キャンプ～災害時に自分と家族を守る方法を学ぼう～	ハザードマップ ・段ボールハウスづくり 非常食体験	14	19	33																																								
合計			45	47	92																																								
【今後の取組】 県立青少年教育施設指定管理者指定事業	県	2 地域と施設をつなぐプラットフォーム構築事業 ＜実施状況＞ <table><tr><th rowspan="2">施設名</th><th rowspan="2">事業名</th><th rowspan="2">内容</th><th colspan="3">参加者数(人)</th></tr><tr><th>子ども</th><th>保護者</th><th>合計</th></tr><tr><td rowspan="2">中央青年の家</td><td>“自然はともだち”乳幼児からはじめてキャンプ</td><td>自然体験活動 創作体験活動 星座観察</td><td>3</td><td>4</td><td>7</td></tr><tr><td>フレンドシップキャンプ～インクルーシブ教育～</td><td>自然体験活動 ゲーム 模擬キャンプ</td><td>11</td><td>4</td><td>15</td></tr><tr><td rowspan="3">さしま少年自然の家</td><td>パパ＆ママ交流！！～幼児からはじめてキャンプ～</td><td>遊び活動 子育て相談会 室内テント泊 創作活動</td><td>22</td><td>17</td><td>39</td></tr><tr><td>家族間交流！！親子でさしまっ子キャンプ</td><td>保護者交流会 野外炊事 創作活動</td><td>17</td><td>12</td><td>29</td></tr><tr><td>交流Dayキャンプ～非日常体験！～</td><td>室内キャンプ 野外活動 創作活動</td><td>15</td><td>12</td><td>27</td></tr><tr><td colspan="3">合計</td><td>68</td><td>49</td><td>117</td></tr></table> ＜成果＞ 各施設の特性を活かし、体験を重視した親子活動を行うことにより、子どもたちの多様な体験活動の充実と親子の触れ合いの機会を提供することができた。また、他の家族と一緒に活動し、保護者同士が情報交換をして交流することにより、子育ての不安を軽減することができた。 (教育庁総務企画部生涯学習課)	施設名	事業名	内容	参加者数(人)			子ども	保護者	合計	中央青年の家	“自然はともだち”乳幼児からはじめてキャンプ	自然体験活動 創作体験活動 星座観察	3	4	7	フレンドシップキャンプ～インクルーシブ教育～	自然体験活動 ゲーム 模擬キャンプ	11	4	15	さしま少年自然の家	パパ＆ママ交流！！～幼児からはじめてキャンプ～	遊び活動 子育て相談会 室内テント泊 創作活動	22	17	39	家族間交流！！親子でさしまっ子キャンプ	保護者交流会 野外炊事 創作活動	17	12	29	交流Dayキャンプ～非日常体験！～	室内キャンプ 野外活動 創作活動	15	12	27	合計			68	49	117	—
		施設名				事業名	内容	参加者数(人)																																					
子ども	保護者		合計																																										
中央青年の家	“自然はともだち”乳幼児からはじめてキャンプ	自然体験活動 創作体験活動 星座観察	3	4	7																																								
	フレンドシップキャンプ～インクルーシブ教育～	自然体験活動 ゲーム 模擬キャンプ	11	4	15																																								
さしま少年自然の家	パパ＆ママ交流！！～幼児からはじめてキャンプ～	遊び活動 子育て相談会 室内テント泊 創作活動	22	17	39																																								
	家族間交流！！親子でさしまっ子キャンプ	保護者交流会 野外炊事 創作活動	17	12	29																																								
	交流Dayキャンプ～非日常体験！～	室内キャンプ 野外活動 創作活動	15	12	27																																								
合計			68	49	117																																								

【前年度の実施状況及び成果】 県生涯学習センター指定管理者指定事業	県	<実施状況> ○水戸生涯学習センター事業 <table><tr><th>実施日</th><th>事業名</th><th>内容</th><th>参加者数</th></tr><tr><td>7月9日</td><td rowspan="4">地域連携協働事業創出事業「子育て支援フォーラム」</td><td>子育て支援フォーラム：プレ企画①(勉強会)</td><td>59人</td></tr><tr><td>11月1日 ～ 11月13日</td><td>子育て支援フォーラム：プレ企画②(こどもの居場所キャンペーン週間)</td><td>延べ43団体</td></tr><tr><td>11月20日</td><td>子育て支援フォーラム：本番(事例発表、シンポジウム)</td><td>118人</td></tr><tr><td>12月14日</td><td>家庭教育学級合同講演会(※子育て支援フォーラム関連事業)</td><td>62人</td></tr><tr><td colspan="3">合計</td><td>239人 43団体</td></tr></table> <成果> 官民の相互理解や子育て支援のあり方について意見交換が行われ、新たな活動や連携が生まれた。また、家庭教育学級合同講演会では多様な立場の参加者を募り、意見交流を促進。家庭教育力の向上と支援ネットワークの拡充に貢献した。 (教育庁総務企画部生涯学習課)	実施日	事業名	内容	参加者数	7月9日	地域連携協働事業創出事業「子育て支援フォーラム」	子育て支援フォーラム：プレ企画①(勉強会)	59人	11月1日 ～ 11月13日	子育て支援フォーラム：プレ企画②(こどもの居場所キャンペーン週間)	延べ43団体	11月20日	子育て支援フォーラム：本番(事例発表、シンポジウム)	118人	12月14日	家庭教育学級合同講演会(※子育て支援フォーラム関連事業)	62人	合計			239人 43団体	—
実施日	事業名	内容	参加者数																					
7月9日	地域連携協働事業創出事業「子育て支援フォーラム」	子育て支援フォーラム：プレ企画①(勉強会)	59人																					
11月1日 ～ 11月13日		子育て支援フォーラム：プレ企画②(こどもの居場所キャンペーン週間)	延べ43団体																					
11月20日		子育て支援フォーラム：本番(事例発表、シンポジウム)	118人																					
12月14日		家庭教育学級合同講演会(※子育て支援フォーラム関連事業)	62人																					
合計			239人 43団体																					
【今後の取組】 県生涯学習センター指定管理者指定事業	県	県水戸生涯学習センターにおいて、多様な主体との連携強化や「こどもの居場所」づくりの促進、継続的なフォーラムの開催と情報共有等を通じて、家庭教育における保護者への支援を図る。	—																					
【前年度の実施状況及び成果】 県生涯学習センター指定管理者指定事業	県	<実施状況> ○鹿行生涯学習センター事業 <table><tr><th>実施日</th><th>事業名</th><th>内容</th><th>参加者数</th></tr><tr><td>10月13日</td><td>地域連携協働事業創出事業(JOBフェスタ)</td><td>小学生の親子を中心に、キャリアに関する体験ブースや講座及びバザー、展示を実施</td><td>延べ1,534人</td></tr><tr><td rowspan="2">6月16日</td><td rowspan="2">現代的課題対策講座(子育て支援いきいき思春期講座)</td><td>大人が子どもにできること～不登校・引きこもり青少年の訪問相談の現場から～</td><td rowspan="2">延べ60人</td></tr><tr><td>家庭訪問と面談の実際 親と子の距離 大人が思春期の子どもにできること～リレー対談 金澤×金子×藤崎～</td></tr><tr><td colspan="3">合計</td><td>1,594人</td></tr></table> <成果> 不登校や発達障害等、子育てに不安を持つ保護者や関係者を対象に、専門医等から、それらの子に対する接し方を学ぶとともに参加者による子育て支援ネットワーク構築の機会を提供することができた。 (教育庁総務企画部生涯学習課)	実施日	事業名	内容	参加者数	10月13日	地域連携協働事業創出事業(JOBフェスタ)	小学生の親子を中心に、キャリアに関する体験ブースや講座及びバザー、展示を実施	延べ1,534人	6月16日	現代的課題対策講座(子育て支援いきいき思春期講座)	大人が子どもにできること～不登校・引きこもり青少年の訪問相談の現場から～	延べ60人	家庭訪問と面談の実際 親と子の距離 大人が思春期の子どもにできること～リレー対談 金澤×金子×藤崎～	合計			1,594人	—				
実施日	事業名	内容	参加者数																					
10月13日	地域連携協働事業創出事業(JOBフェスタ)	小学生の親子を中心に、キャリアに関する体験ブースや講座及びバザー、展示を実施	延べ1,534人																					
6月16日	現代的課題対策講座(子育て支援いきいき思春期講座)	大人が子どもにできること～不登校・引きこもり青少年の訪問相談の現場から～	延べ60人																					
		家庭訪問と面談の実際 親と子の距離 大人が思春期の子どもにできること～リレー対談 金澤×金子×藤崎～																						
合計			1,594人																					

【今後の取組】 県生涯学習センター指定管理者指定事業	県	県鹿行生涯学習センターにおいて、講座や交流会等を開催し、家庭教育における保護者への支援を図る。	—																												
【前年度の実施状況及び成果】 県生涯学習センター指定管理者自主事業	県	<実施状況> ○県北生涯学習センター事業 <table border="1"> <thead> <tr> <th>実施日</th><th>事業名</th><th>内容</th><th>参加者数</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5月11日 ～ 3月3日</td><td>子どもの体験活動(親子のふれあい「わくわくらンド」)事業</td><td>未就学児及び小学低学年の親子を対象に、工作、折り紙、バルーンアートやボードゲーム等</td><td>延べ 294人</td></tr> <tr> <td>10月19日</td><td>センターフェスティバル</td><td>未就学児及び小学低学年の親子を対象に、様々な体験ブース</td><td>延べ 3,220人</td></tr> <tr> <td>7月30日 ～ 8月27日</td><td rowspan="2">プログラミング教室</td><td>親子で楽しむスクラッチプログラミング</td><td>延べ 16人</td></tr> <tr> <td>1月7日 ～ 2月11日</td><td>親子で楽しむmBotプログラミング</td><td>延べ 14人</td></tr> <tr> <td>6月1日</td><td>親子で学ぶお魚料理教室</td><td>親子で鱈を三枚おろし、たたきなどにして、フライ、なめろう等の料理作りを体験</td><td>36人</td></tr> <tr> <td colspan="3">合計</td><td>3,580人</td></tr> </tbody> </table> <成果> 就学前や小学生の親子を対象とした事業を実施することで、親子の触れ合いの機会を提供し、家庭教育支援の充実を図ることができた。 また、子どもたちの興味関心が高いプログラミングや工作等の体験活動を実施することで、親子でのコミュニケーションの機会を創出するなど、家庭の教育力の充実に寄与することができた。 (教育庁総務企画部生涯学習課)	実施日	事業名	内容	参加者数	5月11日 ～ 3月3日	子どもの体験活動(親子のふれあい「わくわくらンド」)事業	未就学児及び小学低学年の親子を対象に、工作、折り紙、バルーンアートやボードゲーム等	延べ 294人	10月19日	センターフェスティバル	未就学児及び小学低学年の親子を対象に、様々な体験ブース	延べ 3,220人	7月30日 ～ 8月27日	プログラミング教室	親子で楽しむスクラッチプログラミング	延べ 16人	1月7日 ～ 2月11日	親子で楽しむmBotプログラミング	延べ 14人	6月1日	親子で学ぶお魚料理教室	親子で鱈を三枚おろし、たたきなどにして、フライ、なめろう等の料理作りを体験	36人	合計			3,580人	—	
実施日	事業名	内容	参加者数																												
5月11日 ～ 3月3日	子どもの体験活動(親子のふれあい「わくわくらンド」)事業	未就学児及び小学低学年の親子を対象に、工作、折り紙、バルーンアートやボードゲーム等	延べ 294人																												
10月19日	センターフェスティバル	未就学児及び小学低学年の親子を対象に、様々な体験ブース	延べ 3,220人																												
7月30日 ～ 8月27日	プログラミング教室	親子で楽しむスクラッチプログラミング	延べ 16人																												
1月7日 ～ 2月11日		親子で楽しむmBotプログラミング	延べ 14人																												
6月1日	親子で学ぶお魚料理教室	親子で鱈を三枚おろし、たたきなどにして、フライ、なめろう等の料理作りを体験	36人																												
合計			3,580人																												
【今後の取組】 県生涯学習センター指定管理者自主事業	県	県北生涯学習センターにおいて、講座や交流会等を開催し、家庭教育における保護者への支援を図る。	—																												
【前年度の実施状況及び成果】 県立青少年教育施設指定管理者自主事業	県	<実施状況> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施設名</th><th>事業名</th><th>内容</th><th>参加者数</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">中央青年の家</td><td>親子星座観察会～夏の星座編～</td><td>講義・観察会・発表会</td><td>29人</td></tr> <tr> <td>親子星座観察会～冬の星座編～</td><td>講義・観察会・発表会</td><td>20人</td></tr> <tr> <td>家族でDIY工作教室～「ものづくり」の楽しさ体験～</td><td>木工創作活動発表会</td><td>42人</td></tr> <tr> <td rowspan="3">さしま少年自然の家</td><td>AR謎解きゲームウォークラリー</td><td>屋内活動 屋外活動</td><td>15人</td></tr> <tr> <td>家族でDIY工作教室～「ものづくり」の楽しさ体験～</td><td>作戦会議 木工創作活動 作品発表会</td><td>33人</td></tr> <tr> <td>日本料理とだしと味覚～食の持つ力を学ぼう～</td><td>鰯節削り体験 だし飲み比べ調理活動</td><td>27人</td></tr> <tr> <td colspan="3">合計</td><td>166人</td></tr> </tbody> </table>	施設名	事業名	内容	参加者数	中央青年の家	親子星座観察会～夏の星座編～	講義・観察会・発表会	29人	親子星座観察会～冬の星座編～	講義・観察会・発表会	20人	家族でDIY工作教室～「ものづくり」の楽しさ体験～	木工創作活動発表会	42人	さしま少年自然の家	AR謎解きゲームウォークラリー	屋内活動 屋外活動	15人	家族でDIY工作教室～「ものづくり」の楽しさ体験～	作戦会議 木工創作活動 作品発表会	33人	日本料理とだしと味覚～食の持つ力を学ぼう～	鰯節削り体験 だし飲み比べ調理活動	27人	合計			166人	—
施設名	事業名	内容	参加者数																												
中央青年の家	親子星座観察会～夏の星座編～	講義・観察会・発表会	29人																												
	親子星座観察会～冬の星座編～	講義・観察会・発表会	20人																												
	家族でDIY工作教室～「ものづくり」の楽しさ体験～	木工創作活動発表会	42人																												
さしま少年自然の家	AR謎解きゲームウォークラリー	屋内活動 屋外活動	15人																												
	家族でDIY工作教室～「ものづくり」の楽しさ体験～	作戦会議 木工創作活動 作品発表会	33人																												
	日本料理とだしと味覚～食の持つ力を学ぼう～	鰯節削り体験 だし飲み比べ調理活動	27人																												
合計			166人																												

		<成果> 宿泊や創作、自然体験など、親子が楽しく一緒に活動し、保護者が子どもの成長を感じたり、子どもが家族の一員としての役割を担ったりすることにより、家庭の教育力の充実に寄与することができた。 (教育庁総務企画部生涯学習課)															
【今後の取組】 県立青少年教育施設指定管理者自主事業	県	県立青少年教育施設において、子どもの自主性・自立性の育成や、親子の触れ合いや絆を深める機会を提供する。	—														
【前年度の実施状況及び成果】 非行防止教室の実施	県	<実施状況> <table><tr><td></td><td>保育所 幼稚園</td><td>小学校</td><td>中学校</td><td>高等 学校</td><td>その他 学校等</td><td>合計</td></tr><tr><td>実施 回数</td><td>11回</td><td>381回</td><td>202回</td><td>120回</td><td>56回</td><td>770回</td></tr></table> <成果> 非行防止教室において、インターネットの利便性の陰に潜む危険性やフィルタリングの重要性、薬物乱用の危険性や有害性を呼びかけることにより、少年の非行防止、健全育成を図ることができた。 (警察本部生活安全部人身安全少年課 少年サポートセンター)		保育所 幼稚園	小学校	中学校	高等 学校	その他 学校等	合計	実施 回数	11回	381回	202回	120回	56回	770回	—
	保育所 幼稚園	小学校	中学校	高等 学校	その他 学校等	合計											
実施 回数	11回	381回	202回	120回	56回	770回											
【今後の取組】 非行防止教室の実施	県	子どもや保護者を対象に、子どもの発達段階に応じた非行防止教室(薬物乱用防止教室を含む。)を実施し、非行防止、健全育成を図る。	—														

(2) 親になるための学びの推進<第13条関係>

事業名	事業主体	事業の内容	前年度 最終予算額 [千円]																																								
			今年度 当初予算額 [千円]																																								
【前年度の実施状況及び成果】 ライフデザイン形成支援事業・高校生のライフデザインセミナー	県	<実施状況> 高等学校26校において「赤ちゃんふれあい体験授業」を開催した。また、外部講師によるライフデザインに関する講演について、高等学校5校で開催した。 【赤ちゃんふれあい体験授業開催校】 <table><tr><th>No.</th><th>実施日</th><th>高等学校名</th><th>参加者数</th><th>実施団体</th></tr><tr><td>1</td><td>11月12日</td><td>古河二高</td><td>40人</td><td>きらり</td></tr><tr><td>2</td><td>9月25日</td><td>小瀬高</td><td>42人</td><td>NPO法人水戸こどもの劇場</td></tr><tr><td>3</td><td>11月19～21日</td><td>下妻一高</td><td>218人</td><td>子どもの未来を育む会</td></tr><tr><td>4</td><td>10月29日</td><td>明野高</td><td>13人</td><td>子どもの未来を育む会</td></tr><tr><td>5</td><td>10月16日</td><td>水戸平成学園高</td><td>20人</td><td>NPO法人水戸こどもの劇場</td></tr><tr><td>6</td><td>11月6日</td><td>常陸大宮高</td><td>58人</td><td>NPO法人水戸こどもの劇場</td></tr><tr><td>7</td><td>11月25日 11月26日</td><td>古河一高</td><td>254人</td><td>きらり</td></tr></table>	No.	実施日	高等学校名	参加者数	実施団体	1	11月12日	古河二高	40人	きらり	2	9月25日	小瀬高	42人	NPO法人水戸こどもの劇場	3	11月19～21日	下妻一高	218人	子どもの未来を育む会	4	10月29日	明野高	13人	子どもの未来を育む会	5	10月16日	水戸平成学園高	20人	NPO法人水戸こどもの劇場	6	11月6日	常陸大宮高	58人	NPO法人水戸こどもの劇場	7	11月25日 11月26日	古河一高	254人	きらり	4,020千円 (国補)
No.	実施日	高等学校名	参加者数	実施団体																																							
1	11月12日	古河二高	40人	きらり																																							
2	9月25日	小瀬高	42人	NPO法人水戸こどもの劇場																																							
3	11月19～21日	下妻一高	218人	子どもの未来を育む会																																							
4	10月29日	明野高	13人	子どもの未来を育む会																																							
5	10月16日	水戸平成学園高	20人	NPO法人水戸こどもの劇場																																							
6	11月6日	常陸大宮高	58人	NPO法人水戸こどもの劇場																																							
7	11月25日 11月26日	古河一高	254人	きらり																																							

		<table><tr><td></td><td>11月29日</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>8</td><td>10月7日 10月10日</td><td>那珂高</td><td>143人</td><td>NPO法人水戸こどもの劇場</td></tr><tr><td>9</td><td>12月10日</td><td>土浦一高</td><td>225人</td><td>NPO法人ままとーん</td></tr><tr><td>10</td><td>11月18日</td><td>水戸三高</td><td>62人</td><td>NPO法人水戸こどもの劇場</td></tr><tr><td>11</td><td>10月30日</td><td>つくばサイエンス高</td><td>71人</td><td>NPO法人ままとーん</td></tr><tr><td>12</td><td>11月27日</td><td>取手二高</td><td>39人</td><td>NPO法人ままとーん</td></tr><tr><td>13</td><td>10月29日</td><td>三和高</td><td>71人</td><td>きらり</td></tr><tr><td>14</td><td>10月21日</td><td>勝田工業高</td><td>13人</td><td>NPO法人水戸こどもの劇場</td></tr><tr><td>15</td><td>11月1日</td><td>大成女子高</td><td>23人</td><td>NPO法人水戸こどもの劇場</td></tr><tr><td>16</td><td>10月22日</td><td>鉾田二高</td><td>19人</td><td>NPO法人わくわくネット65</td></tr><tr><td>17</td><td>9月18日 10月29日</td><td>水戸女子高</td><td>114人</td><td>NPO法人水戸こどもの劇場</td></tr><tr><td>18</td><td>10月28日 10月29日</td><td>緑岡高</td><td>260人</td><td>NPO法人水戸こどもの劇場</td></tr><tr><td>19</td><td>10月17日</td><td>筑波高</td><td>39人</td><td>子どもの未来を育む会</td></tr><tr><td>20</td><td>10月31日</td><td>真壁高</td><td>31人</td><td>子どもの未来を育む会</td></tr><tr><td>21</td><td>11月7日</td><td>竜ヶ崎二高</td><td>39人</td><td>NPO法人ジョインアス</td></tr><tr><td>22</td><td>11月20日</td><td>翔陽学園高</td><td>44人</td><td>NPO法人水戸こどもの劇場</td></tr><tr><td>23</td><td>11月15日</td><td>江戸崎総合高</td><td>103人</td><td>NPO法人ままとーん</td></tr><tr><td>24</td><td>10月25日</td><td>愛国学園龍ヶ崎高</td><td>20人</td><td>NPO法人ジョインアス</td></tr><tr><td>25</td><td>10月18日</td><td>土浦湖北高</td><td>211人</td><td>NPO法人ままとーん</td></tr><tr><td>26</td><td>11月6日</td><td>つくば国際大学東風高</td><td>35人</td><td>NPO法人ままとーん</td></tr><tr><td colspan="3">合計</td><td>2,207人</td><td></td></tr></table> 【外部講師による講演開催校】 <table><tr><td>No.</td><td>実施日</td><td>高等学校名</td><td>参加者数</td></tr><tr><td>1</td><td>9月30日</td><td>竜ヶ崎二高</td><td>77人</td></tr><tr><td>2</td><td>10月28日</td><td>水戸三高</td><td>16人</td></tr><tr><td>3</td><td>10月31日</td><td>那珂高</td><td>150人</td></tr><tr><td>4</td><td>11月14日</td><td>水海道二高</td><td>78人</td></tr><tr><td>5</td><td>12月12日</td><td>水海道一高</td><td>235人</td></tr><tr><td colspan="3">合計</td><td>556人</td></tr></table> <成果> 直接、赤ちゃんと触れ合う体験により、高校生に「子育てに良い印象が持てた」「子育ては楽しい」という意識を持ってもらうことができた。 また、外部講師による講演において、「自分の人生を考えるきっかけになった」「子どもができたらず育てをしながら仕事をしたい」など、前向きな意識を醸成することができた。 (福祉部子ども政策局 少子化対策課)		11月29日				8	10月7日 10月10日	那珂高	143人	NPO法人水戸こどもの劇場	9	12月10日	土浦一高	225人	NPO法人ままとーん	10	11月18日	水戸三高	62人	NPO法人水戸こどもの劇場	11	10月30日	つくばサイエンス高	71人	NPO法人ままとーん	12	11月27日	取手二高	39人	NPO法人ままとーん	13	10月29日	三和高	71人	きらり	14	10月21日	勝田工業高	13人	NPO法人水戸こどもの劇場	15	11月1日	大成女子高	23人	NPO法人水戸こどもの劇場	16	10月22日	鉾田二高	19人	NPO法人わくわくネット65	17	9月18日 10月29日	水戸女子高	114人	NPO法人水戸こどもの劇場	18	10月28日 10月29日	緑岡高	260人	NPO法人水戸こどもの劇場	19	10月17日	筑波高	39人	子どもの未来を育む会	20	10月31日	真壁高	31人	子どもの未来を育む会	21	11月7日	竜ヶ崎二高	39人	NPO法人ジョインアス	22	11月20日	翔陽学園高	44人	NPO法人水戸こどもの劇場	23	11月15日	江戸崎総合高	103人	NPO法人ままとーん	24	10月25日	愛国学園龍ヶ崎高	20人	NPO法人ジョインアス	25	10月18日	土浦湖北高	211人	NPO法人ままとーん	26	11月6日	つくば国際大学東風高	35人	NPO法人ままとーん	合計			2,207人		No.	実施日	高等学校名	参加者数	1	9月30日	竜ヶ崎二高	77人	2	10月28日	水戸三高	16人	3	10月31日	那珂高	150人	4	11月14日	水海道二高	78人	5	12月12日	水海道一高	235人	合計			556人	
	11月29日																																																																																																																																							
8	10月7日 10月10日	那珂高	143人	NPO法人水戸こどもの劇場																																																																																																																																				
9	12月10日	土浦一高	225人	NPO法人ままとーん																																																																																																																																				
10	11月18日	水戸三高	62人	NPO法人水戸こどもの劇場																																																																																																																																				
11	10月30日	つくばサイエンス高	71人	NPO法人ままとーん																																																																																																																																				
12	11月27日	取手二高	39人	NPO法人ままとーん																																																																																																																																				
13	10月29日	三和高	71人	きらり																																																																																																																																				
14	10月21日	勝田工業高	13人	NPO法人水戸こどもの劇場																																																																																																																																				
15	11月1日	大成女子高	23人	NPO法人水戸こどもの劇場																																																																																																																																				
16	10月22日	鉾田二高	19人	NPO法人わくわくネット65																																																																																																																																				
17	9月18日 10月29日	水戸女子高	114人	NPO法人水戸こどもの劇場																																																																																																																																				
18	10月28日 10月29日	緑岡高	260人	NPO法人水戸こどもの劇場																																																																																																																																				
19	10月17日	筑波高	39人	子どもの未来を育む会																																																																																																																																				
20	10月31日	真壁高	31人	子どもの未来を育む会																																																																																																																																				
21	11月7日	竜ヶ崎二高	39人	NPO法人ジョインアス																																																																																																																																				
22	11月20日	翔陽学園高	44人	NPO法人水戸こどもの劇場																																																																																																																																				
23	11月15日	江戸崎総合高	103人	NPO法人ままとーん																																																																																																																																				
24	10月25日	愛国学園龍ヶ崎高	20人	NPO法人ジョインアス																																																																																																																																				
25	10月18日	土浦湖北高	211人	NPO法人ままとーん																																																																																																																																				
26	11月6日	つくば国際大学東風高	35人	NPO法人ままとーん																																																																																																																																				
合計			2,207人																																																																																																																																					
No.	実施日	高等学校名	参加者数																																																																																																																																					
1	9月30日	竜ヶ崎二高	77人																																																																																																																																					
2	10月28日	水戸三高	16人																																																																																																																																					
3	10月31日	那珂高	150人																																																																																																																																					
4	11月14日	水海道二高	78人																																																																																																																																					
5	12月12日	水海道一高	235人																																																																																																																																					
合計			556人																																																																																																																																					
【今後の取組】 ライフデザイン形成支援事業・高校生のライフデザインセミナー	県	進学や就職等、自分の将来について考える時期である高校生を対象に、ライフデザインセミナーを開催することで、結婚や出産、子育てに対するポジティブな意識を醸成し、進学・就職後のライフデザインの形成を支援する。	4,340千円 (国補)																																																																																																																																					

(3) 家庭における就学前教育の充実<第14条関係>

事業名	事業主体	事業の内容	前年度 最終予算額 [千円]																													
			今年度 当初予算額 [千円]																													
【前年度の実施状況及び成果】 就学前教育・家庭教育推進事業	県	【再掲】 事業概要、実施状況及び成果については、3ページ参照。 (教育庁総務企画部生涯学習課 就学前教育・家庭教育推進室)	1,436千円 (県単)																													
【今後の取組】 就学前教育・家庭教育推進事業	県	【再掲】 今後の取組については、4ページ参照。	1,590千円 (県単)																													
【前年度の実施状況及び成果】 県立青少年教育施設指定管理者指定事業	県	【再掲】 事業概要、実施状況及び成果については、5ページ参照。 (教育庁総務企画部生涯学習課)	—																													
【今後の取組】 県立青少年教育施設指定管理者指定事業	県	【再掲】 今後の取組については、5ページ参照。	—																													
【前年度の実施状況及び成果】 県生涯学習センター指定管理者自主事業	県	<実施状況> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施設名</th><th>事業名</th><th>内容</th><th>参加者数</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">県北生涯学習センター</td><td>子どもの体験活動(親子のふれあい「わくわくランド」)事業</td><td>未就学児及び小学低学年の親子を対象に、工作、折り紙、パルーンアートやボードゲーム等を実施</td><td>延べ294人</td></tr> <tr> <td>センターフェスティバル</td><td>未就学児及び小学低学年の親子を対象に、様々な体験ブースを設置</td><td>延べ3,220人</td></tr> <tr> <td rowspan="3">県南生涯学習センター</td><td>エンジョイホリデー</td><td>未就学児及び低学年の親子を対象に、季節の工作、折り紙、パルーンアートの体験</td><td>延べ120人</td></tr> <tr> <td>親子プログラミング体験講座</td><td>小学生4～6年生の親子を対象に、スクラッチプログラミングを体験</td><td>延べ100人</td></tr> <tr> <td>ウララ講演会</td><td>歯科麻酔及び恐竜研究について実験やクイズを織り交ぜて学ぶ</td><td>延べ223人</td></tr> <tr> <td>県西生涯学習センター</td><td>「乳幼児からの♪英語とふれあうリトミック&コンサート」</td><td>親子で触れ合ったり体を動かしたりしながら、英語の曲や親しみのある音楽の生演奏を楽しむ。同じ世代の子どもを持つ保護者同士が交流できる場所を提供する。</td><td>24人</td></tr> <tr> <td>合計</td><td></td><td></td><td>3,981人</td></tr> </tbody> </table> <成果> 就学前の親子を対象とした体験的な事業を実施	施設名	事業名	内容	参加者数	県北生涯学習センター	子どもの体験活動(親子のふれあい「わくわくランド」)事業	未就学児及び小学低学年の親子を対象に、工作、折り紙、パルーンアートやボードゲーム等を実施	延べ294人	センターフェスティバル	未就学児及び小学低学年の親子を対象に、様々な体験ブースを設置	延べ3,220人	県南生涯学習センター	エンジョイホリデー	未就学児及び低学年の親子を対象に、季節の工作、折り紙、パルーンアートの体験	延べ120人	親子プログラミング体験講座	小学生4～6年生の親子を対象に、スクラッチプログラミングを体験	延べ100人	ウララ講演会	歯科麻酔及び恐竜研究について実験やクイズを織り交ぜて学ぶ	延べ223人	県西生涯学習センター	「乳幼児からの♪英語とふれあうリトミック&コンサート」	親子で触れ合ったり体を動かしたりしながら、英語の曲や親しみのある音楽の生演奏を楽しむ。同じ世代の子どもを持つ保護者同士が交流できる場所を提供する。	24人	合計			3,981人	—
施設名	事業名	内容	参加者数																													
県北生涯学習センター	子どもの体験活動(親子のふれあい「わくわくランド」)事業	未就学児及び小学低学年の親子を対象に、工作、折り紙、パルーンアートやボードゲーム等を実施	延べ294人																													
	センターフェスティバル	未就学児及び小学低学年の親子を対象に、様々な体験ブースを設置	延べ3,220人																													
県南生涯学習センター	エンジョイホリデー	未就学児及び低学年の親子を対象に、季節の工作、折り紙、パルーンアートの体験	延べ120人																													
	親子プログラミング体験講座	小学生4～6年生の親子を対象に、スクラッチプログラミングを体験	延べ100人																													
	ウララ講演会	歯科麻酔及び恐竜研究について実験やクイズを織り交ぜて学ぶ	延べ223人																													
県西生涯学習センター	「乳幼児からの♪英語とふれあうリトミック&コンサート」	親子で触れ合ったり体を動かしたりしながら、英語の曲や親しみのある音楽の生演奏を楽しむ。同じ世代の子どもを持つ保護者同士が交流できる場所を提供する。	24人																													
合計			3,981人																													

		したり、小学校4～6年生の親子向けに時事的な話題であるプログラミング体験を実施したりすることで、親子の触れ合いや学びの機会を提供することで、家庭教育支援の一助となった。 (教育庁総務企画部生涯学習課)	
【今後の取組】 県生涯学習センター指定管理者自主事業	県	県生涯学習センターにおいて講座を開催し、家庭教育における保護者への支援、就学前教育の支援を図る。	—

(4) 幼稚園等に対する就学前教育の支援<第15条関係>

事業名	事業主体	事業の内容	前年度 最終予算額 [千円]																							
			今年度 当初予算額 [千円]																							
【前年度の実施状況及び成果】 就学前教育・家庭教育推進事業	県	＜実施状況＞	1,436 千円 (県単)																							
		1 市町村幼児教育担当者研修の開催 市町村の幼児教育アドバイザー等の資質向上のための研修や、管理職の理解促進を図るための動画配信を行った。																								
		<table><tr><th>回</th><th>会場等</th><th>内容</th><th>参加者数</th></tr><tr><td rowspan="2">1</td><td>オンライン</td><td>講義 「幼稚園等の教育で大切にしたいこと」 「保幼小の連携接続に向けて」 グループ協議 「各市町村の取組についての情報交換」</td><td>56人</td></tr><tr><td>動画配信</td><td>講義（管理職向け研修動画） 「幼児教育と小学校教育の円滑な接続に向けて」</td><td>853人</td></tr><tr><td>2</td><td>オンライン</td><td>実践事例紹介 「秋田県大館市の架け橋カリキュラム作成に向けた取組」 講義・演習 「保育者と小学校教員の相互理解と合同研修会の実施に向けて」</td><td>45人</td></tr><tr><td>3</td><td>教育研修センター</td><td>講義・演習 「架け橋カリキュラムの作成に向けて」 グループ協議 「実践事例集等を用いて各市町村の取組についての意見交換」</td><td>46人</td></tr><tr><td colspan="3">合計</td><td>1,000人</td></tr></table>		回	会場等	内容	参加者数	1	オンライン	講義 「幼稚園等の教育で大切にしたいこと」 「保幼小の連携接続に向けて」 グループ協議 「各市町村の取組についての情報交換」	56人	動画配信	講義（管理職向け研修動画） 「幼児教育と小学校教育の円滑な接続に向けて」	853人	2	オンライン	実践事例紹介 「秋田県大館市の架け橋カリキュラム作成に向けた取組」 講義・演習 「保育者と小学校教員の相互理解と合同研修会の実施に向けて」	45人	3	教育研修センター	講義・演習 「架け橋カリキュラムの作成に向けて」 グループ協議 「実践事例集等を用いて各市町村の取組についての意見交換」	46人	合計			1,000人
		回		会場等	内容	参加者数																				
		1		オンライン	講義 「幼稚園等の教育で大切にしたいこと」 「保幼小の連携接続に向けて」 グループ協議 「各市町村の取組についての情報交換」	56人																				
				動画配信	講義（管理職向け研修動画） 「幼児教育と小学校教育の円滑な接続に向けて」	853人																				
		2		オンライン	実践事例紹介 「秋田県大館市の架け橋カリキュラム作成に向けた取組」 講義・演習 「保育者と小学校教員の相互理解と合同研修会の実施に向けて」	45人																				
		3		教育研修センター	講義・演習 「架け橋カリキュラムの作成に向けて」 グループ協議 「実践事例集等を用いて各市町村の取組についての意見交換」	46人																				
		合計			1,000人																					
		2 保幼小接続担当者研修の開催 公立小学校等の保幼小接続コーディネーター及び幼児教育施設における園内リーダーの資質向上のための研修を行った。																								
<table><tr><th>回</th><th>会場等</th><th>内容</th><th>参加者数</th></tr><tr><td>1</td><td>動画配信</td><td>講義 「幼児教育の理解と保幼小の接続の質の向上に向けて」 「保幼小接続の推進に向けて（県の事業を踏まえて）」</td><td>984人</td></tr></table>	回	会場等	内容	参加者数	1	動画配信	講義 「幼児教育の理解と保幼小の接続の質の向上に向けて」 「保幼小接続の推進に向けて（県の事業を踏まえて）」	984人																		
回	会場等	内容	参加者数																							
1	動画配信	講義 「幼児教育の理解と保幼小の接続の質の向上に向けて」 「保幼小接続の推進に向けて（県の事業を踏まえて）」	984人																							

		<table><tr><td rowspan="3">2</td><td>動画配信</td><td>講義 「架け橋期におけるインクルーシブな保育・教育」</td><td>827人</td></tr><tr><td>教育研修センター</td><td>事業説明 「特別支援教育課関連事業について」</td><td>111人</td></tr><tr><td>県南生涯学習センター</td><td>グループ協議 「特別な配慮を必要とする子どもへの支援に関する保幼小の連携についての意見交換」</td><td>79人</td></tr><tr><td rowspan="3">3</td><td>事前動画配信</td><td>講義 「架け橋カリキュラムの作成・実施に向けて」</td><td>805人</td></tr><tr><td>県南生涯学習センター</td><td>実践事例発表 「幼保小の架け橋期における取組」 グループ協議</td><td>115人</td></tr><tr><td>教育研修センター</td><td>「架け橋カリキュラムを作成してみよう」</td><td>132人</td></tr><tr><td>4</td><td>動画配信</td><td>講義 「スタートカリキュラムの実施に向けて」</td><td>439人</td></tr><tr><td colspan="3">合計</td><td>3,492人</td></tr></table>	2	動画配信	講義 「架け橋期におけるインクルーシブな保育・教育」	827人	教育研修センター	事業説明 「特別支援教育課関連事業について」	111人	県南生涯学習センター	グループ協議 「特別な配慮を必要とする子どもへの支援に関する保幼小の連携についての意見交換」	79人	3	事前動画配信	講義 「架け橋カリキュラムの作成・実施に向けて」	805人	県南生涯学習センター	実践事例発表 「幼保小の架け橋期における取組」 グループ協議	115人	教育研修センター	「架け橋カリキュラムを作成してみよう」	132人	4	動画配信	講義 「スタートカリキュラムの実施に向けて」	439人	合計			3,492人	
2	動画配信	講義 「架け橋期におけるインクルーシブな保育・教育」		827人																											
	教育研修センター	事業説明 「特別支援教育課関連事業について」		111人																											
	県南生涯学習センター	グループ協議 「特別な配慮を必要とする子どもへの支援に関する保幼小の連携についての意見交換」	79人																												
3	事前動画配信	講義 「架け橋カリキュラムの作成・実施に向けて」	805人																												
	県南生涯学習センター	実践事例発表 「幼保小の架け橋期における取組」 グループ協議	115人																												
	教育研修センター	「架け橋カリキュラムを作成してみよう」	132人																												
4	動画配信	講義 「スタートカリキュラムの実施に向けて」	439人																												
合計			3,492人																												
		3 「家庭教育応援ナビ」の活用による園内・校内研修支援 「家庭教育応援ナビ」に動画・資料を掲載した。 【掲載資料】 ・就学前教育・家庭教育推進動画・資料 ・保幼小接続担当者研修資料 ・保幼小連携・接続実践事例集及び実践動画 ・架け橋カリキュラム作成ガイドブック ・保幼小接続カリキュラム ・茨城の幼児教育 <成果> 管理職向け研修により、市町村における保幼小接続への組織的な取組を推進するとともに、市町村幼児教育担当者や保幼小接続担当者研修を通じ、取組の必要性、特別な配慮を必要とする子どもへの支援や架け橋カリキュラムの作成・実施等について共通理解を図ることができた。 また、各市町村においても相互参観や合同研修会を設定するなど、保育者と小学校教員の相互理解に向けた取組が進んできている。 (教育庁総務企画部生涯学習課 就学前教育・家庭教育推進室)																													
【今後の取組】 就学前教育・家庭教育推進事業	県	幼児期の教育の質の向上を図るとともに、幼児教育と小学校教育との円滑な接続を図るため、市町村や幼児教育施設、小学校において保幼小の連携・接続の中心となる人材を育成する。	1,590 千円 (県単)																												
【前年度の実施状況及び成果】	県	<実施状況> 生活習慣や規範意識をテーマに作成した「すくすく育ていばらきっ子かるた」の活用促進を図った。	—																												

「すくすく育 ていばらきっ 子かるた」の 活用		<table><tr><th>対象</th><th>活用方法</th></tr><tr><td>幼児教育施設</td><td>・ 日常的な遊び（雨の日の室内遊び等）</td></tr><tr><td>小学校</td><td>・ 生活科（昔からの遊び）、学級の時間 ・ 休み時間 ・ 拡大して掲示</td></tr><tr><td>生涯学習センター 青少年教育施設</td><td>・ 希望者や利用団体への貸出 ・ 図書情報コーナーでの利用</td></tr><tr><td>NPO法人 等</td><td>・ かるた大会（放課後子ども教室等） ・ レクリエーション</td></tr></table>	対象	活用方法	幼児教育施設	・ 日常的な遊び（雨の日の室内遊び等）	小学校	・ 生活科（昔からの遊び）、学級の時間 ・ 休み時間 ・ 拡大して掲示	生涯学習センター 青少年教育施設	・ 希望者や利用団体への貸出 ・ 図書情報コーナーでの利用	NPO法人 等	・ かるた大会（放課後子ども教室等） ・ レクリエーション	
		対象	活用方法										
		幼児教育施設	・ 日常的な遊び（雨の日の室内遊び等）										
		小学校	・ 生活科（昔からの遊び）、学級の時間 ・ 休み時間 ・ 拡大して掲示										
		生涯学習センター 青少年教育施設	・ 希望者や利用団体への貸出 ・ 図書情報コーナーでの利用										
		NPO法人 等	・ かるた大会（放課後子ども教室等） ・ レクリエーション										
<成果> 遊びを通して、子どもたちが基本的な生活習慣やマナーについて考えるきっかけづくりに寄与することができた。 （教育庁総務企画部生涯学習課 就学前教育・家庭教育推進室）													
【今後の取組】 「すくすく育 ていばらきっ 子かるた」の 活用	県	「すくすく育ていばらきっ子かるた」の幼児教育施設、小学校、NPO法人等での活用促進を図ることで、遊びを通して子どもたちの基本的な生活習慣や規範意識を育む。	—										
【前年度の実 施 状 況 及 び 成果】 就学前教育・ 家庭教育推進 事業	県	【再掲】 事業概要、実施状況及び成果については、3ペー ジ参照。 （教育庁総務企画部生涯学習課 就学前教育・家庭教育推進室）	1,436 千円 （県単）										
【今後の取組】 就学前教育・ 家庭教育推進 事業	県	【再掲】 今後の取組については、4ページ参照。	1,590 千円 （県単）										

（５）人材養成等＜第16条関係＞

事業名	事業主体	事業の内容	前年度 最終予算額 [千円]									
			今年度 当初予算額 [千円]									
【前年度の実施状況及び成果】 就学前教育・家庭教育推進事業	県	<実施状況>	1,436 千円 （県単）									
		○家庭教育推進員資質向上研修の開催										
		家庭教育推進員の資質向上のための研修を行った。										
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th><th>会場等</th><th>内容</th><th>参加者数</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td><td>集合・教育研修センター</td><td>担当者説明 「家庭教育支援における県の現状」 講義 「地域で子育て支援を進めていく上で大切なこと」 グループワーク 「保護者同士の悩みや不安、困り感を効果的に共有するには」</td><td>61人</td></tr> <tr> <td>2</td><td>集合・教育研修セン</td><td>講義 「保護者の立場に寄り添った支援を</td><td>63人</td></tr> </tbody> </table>		回	会場等	内容	参加者数	1	集合・教育研修センター	担当者説明 「家庭教育支援における県の現状」 講義 「地域で子育て支援を進めていく上で大切なこと」 グループワーク 「保護者同士の悩みや不安、困り感を効果的に共有するには」	61人	2
回	会場等	内容	参加者数									
1	集合・教育研修センター	担当者説明 「家庭教育支援における県の現状」 講義 「地域で子育て支援を進めていく上で大切なこと」 グループワーク 「保護者同士の悩みや不安、困り感を効果的に共有するには」	61人									
2	集合・教育研修セン	講義 「保護者の立場に寄り添った支援を	63人									

		<table><tr><td>ター</td><td>進めるために」 演習 「保護者に対してできる支援を考えよう～支援の計画を組み立てよう～」</td><td></td></tr><tr><td colspan="2">合計</td><td>124人</td></tr></table> <成果> 家庭教育推進員が市町村の家庭教育学級等で活用できる実践的な内容を学び、保護者に働きかけることで、家庭教育支援の一助となった。 (教育庁総務企画部生涯学習課 就学前教育・家庭教育推進室)	ター	進めるために」 演習 「保護者に対してできる支援を考えよう～支援の計画を組み立てよう～」		合計		124人																															
ター	進めるために」 演習 「保護者に対してできる支援を考えよう～支援の計画を組み立てよう～」																																						
合計		124人																																					
【今後の取組】 就学前教育・家庭教育推進事業	県	市町村やPTA等と連携・協力し、家庭教育を推進する人材の育成と活用により、個々の保護者に対して、子育てに関する情報提供や家庭教育の重要性を啓発することで、家庭の教育力の向上を図る。	1,590 千円 (県単)																																				
【前年度の実施状況及び成果】 地域で支える家庭の教育力向上事業	県	<実施状況> 1 市町村家庭教育支援担当者研修の開催 市町村家庭教育支援担当者を対象に、家庭教育支援関連事業を企画、運営するための資質・技能を高めるための研修を行った。 <table><tr><td>回</td><td>会場等</td><td>内容</td><td>参加者数</td></tr><tr><td>1</td><td>集合・教育研修センター</td><td>事例研修 「令和5年度の市町村での家庭教育支援における取組」 発表：下妻市、潮来市 情報交換</td><td>50人</td></tr><tr><td>2</td><td>集合・地区別会場</td><td>地区別による家庭教育学級参観 5地区9市で実施</td><td>68人</td></tr><tr><td>3</td><td>集合・教育研修センター</td><td>講義 「今、必要とされる家庭教育支援」 実践発表：那珂市、小美玉市、笠間市、高萩市、かすみがうら市</td><td>44人</td></tr><tr><td colspan="3">合計</td><td>162人</td></tr></table> 2 家庭教育関係基礎研修の開催 市町村の家庭教育推進員や訪問型家庭教育支援員等を対象に、家庭教育を支援するための資質・技能を習得するための研修を行った。 <table><tr><td>回</td><td>会場等</td><td>内容</td><td>参加者数</td></tr><tr><td>1</td><td>動画配信</td><td>講義 「家庭教育支援に携わる上で必要な心構え、知識や技能」 「現代的な人権課題」</td><td>357人</td></tr><tr><td>2</td><td>動画配信</td><td>講義 「HSC（人一倍敏感な子ども）の理解」 「子どものSOSとその受け止め方」</td><td>357人</td></tr><tr><td colspan="3">合計</td><td>714人</td></tr></table> 3 訪問型家庭教育支援員資質向上研修の開催 市町村の訪問型家庭教育支援体制の構築・充実及び訪問型家庭教育支援員の資質向上を図るための研修を行った。	回	会場等	内容	参加者数	1	集合・教育研修センター	事例研修 「令和5年度の市町村での家庭教育支援における取組」 発表：下妻市、潮来市 情報交換	50人	2	集合・地区別会場	地区別による家庭教育学級参観 5地区9市で実施	68人	3	集合・教育研修センター	講義 「今、必要とされる家庭教育支援」 実践発表：那珂市、小美玉市、笠間市、高萩市、かすみがうら市	44人	合計			162人	回	会場等	内容	参加者数	1	動画配信	講義 「家庭教育支援に携わる上で必要な心構え、知識や技能」 「現代的な人権課題」	357人	2	動画配信	講義 「HSC（人一倍敏感な子ども）の理解」 「子どものSOSとその受け止め方」	357人	合計			714人	9,969 千円 (国補)
回	会場等	内容	参加者数																																				
1	集合・教育研修センター	事例研修 「令和5年度の市町村での家庭教育支援における取組」 発表：下妻市、潮来市 情報交換	50人																																				
2	集合・地区別会場	地区別による家庭教育学級参観 5地区9市で実施	68人																																				
3	集合・教育研修センター	講義 「今、必要とされる家庭教育支援」 実践発表：那珂市、小美玉市、笠間市、高萩市、かすみがうら市	44人																																				
合計			162人																																				
回	会場等	内容	参加者数																																				
1	動画配信	講義 「家庭教育支援に携わる上で必要な心構え、知識や技能」 「現代的な人権課題」	357人																																				
2	動画配信	講義 「HSC（人一倍敏感な子ども）の理解」 「子どものSOSとその受け止め方」	357人																																				
合計			714人																																				

回	会場等	内容	参加者数
1	集合・教育研修センター	講義 「保護者との信頼関係づくりを意識した相談対応の実際」 相談対応ロールプレイ	65人
2	集合・教育研修センター	講義 「リフレーミングを取り入れた傾聴と保護者への助言」 「特別な配慮を要する子の支援方法を検討して」 「登校しぶりと親子関係」 事例検討・意見交換	60人
3	集合・各市会議室	近隣市町村による合同研修 小美玉市・石岡市・常陸太宮市 意見交換、相談対応ロールプレイ	13人
合計			138人
4 外国籍家庭支援研修の開催 市町村において外国籍家庭の保護者からの相談が増加している現状から、対応できる支援員を育成するための研修を行った。			
回	会場等	内容	参加者数
1	動画配信	「多文化共生と人権」 「異文化の理解」 「外国にルーツある過程が抱える問題とは」 「異国の生活で家族が直面する様々な問題」	35人
2	集合・教育研修センター	講義 「外国籍家庭の保護者へのかかわり方」 講義・演習 「やさしい日本語を活用した外国籍の保護者支援」 担当者説明	26人
3	集合・教育研修センター	講義 「外国籍家庭の保護者支援の実態」 他 事例研修 「外国籍家庭の保護者の困り感を支援するための具体策について」	24人
4	集合・教育研修センター	実践発表 「外国籍家庭を支援するための担当者及び支援員としての役割」 事例研修 「学校や行政と連携した支援に向けて、支援員としてできること」 担当者説明	27人
合計			112人
<成果> 市町村家庭教育支援担当者研修を通して、各市町村の取組の成果や課題を把握し、市町村における家庭教育支援施策に活かすことができたほか、家庭教育学級の好事例の共有ができ、家庭教育学級の活性化の一助とすることができた。 家庭教育推進員や訪問型家庭教育支援員等を対象とした研修では、現代的な課題についての講義や事例検討、訪問型家庭教育支援員同士の情報交換の機会を設けることにより、その後の活動に活かすこ			

		とができたほか、地域での訪問型家庭教育支援員同士の交流にも繋がった。 外国籍家庭支援研修では、支援活動希望者等の知識を深め、資質向上を図るとともに、研修終了後、受講者と市町村とのマッチングを実施し、外国籍家庭支援活動に繋げることができた。 (教育庁総務企画部生涯学習課 就学前教育・家庭教育推進室)	
【今後の取組】 地域で支える 家庭の教育力 向上事業	県	社会全体で家庭教育を支援する必要性を踏まえ、地域の人材を活用した訪問型家庭教育支援に取り組む市町村を支援する。	13,351 千円 (国補)
【前年度の実 施状況及び 成果】 PTA 指導者研 修資料作成	県	<実施状況> PTA指導者研修資料の作成 【掲載内容】 1 研修テーマ「学校・家庭・地域社会の連携を担うPTA活動の在り方」 — 青少年の豊かな人間性を培うために — 2 研修内容及び話し合いのための具体的な項目 (1) 幼稚園PTA (2) 小・中学校PTA (3) 高等学校PTA 3 資料編 (1) 学習の方法 (2) 家庭教育に関すること (3) スマートフォン・インターネット利用に関すること (4) いじめ防止に関すること (5) 福祉・生活に関すること (6) 茨城県警察からのお知らせ (7) 不安や悩みの相談に関すること <成果> PTA指導者研修資料を「家庭教育応援ナビ」に掲載し、学校・家庭・地域社会の連携を担うPTA活動の在り方や、各地区研修で利用できる資料等について周知することで、PTA活動の充実を図り、保護者に家庭教育に関する学びの機会と情報の提供をすることができた。 (教育庁総務企画部生涯学習課 就学前教育・家庭教育推進室)	—
【今後の取組】 PTA 指導者研 修資料作成	県	各幼児教育施設や小中学校、高等学校の単位PTAで指導的役割を果たしている者を対象とした研修会の資料を作成し、活用できるようにすることで、指導者の資質向上を図る。	—

【前年度の実施状況及び成果】 県生涯学習センター指定管理者指定事業	県	<実施状況> ○水戸生涯学習センター事業 <table><tr><th>実施日</th><th>事業名</th><th>内容</th><th>参加者数</th></tr><tr><td>4月～3月</td><td rowspan="4">課題解決チャレンジ事業「こども・子育て応援プロジェクト」</td><td>子育て支援関係者会議（大洗町こども課、教育委員会等）</td><td>全11回 延べ45人</td></tr><tr><td>5月28日 3月6日</td><td>家庭教育学級全体研修会</td><td>全2回 延べ42人</td></tr><tr><td>5月～2月</td><td>家庭教育with地域人材（保護者同士のつながりづくり）</td><td>全10回 延べ257人</td></tr><tr><td>9月～2月</td><td>まなんでHAPPYプログラム（親子触れ合い活動）</td><td>全8回 延べ432人</td></tr><tr><td colspan="3">合計</td><td>776人</td></tr> <成果> 関係各課による会議を計画的に実施し、家庭教育や子育て支援の連携を強化。研修プログラムの開発・実施により、保護者の知識やスキルの向上、地域とのつながりが促進された。また、人材育成やネットワークづくりも進展し、支援情報を集約した「大洗町子育て情報誌」も発行された。 (教育庁総務企画部生涯学習課) </table>	実施日	事業名	内容	参加者数	4月～3月	課題解決チャレンジ事業「こども・子育て応援プロジェクト」	子育て支援関係者会議（大洗町こども課、教育委員会等）	全11回 延べ45人	5月28日 3月6日	家庭教育学級全体研修会	全2回 延べ42人	5月～2月	家庭教育with地域人材（保護者同士のつながりづくり）	全10回 延べ257人	9月～2月	まなんでHAPPYプログラム（親子触れ合い活動）	全8回 延べ432人	合計			776人	—
実施日	事業名	内容	参加者数																					
4月～3月	課題解決チャレンジ事業「こども・子育て応援プロジェクト」	子育て支援関係者会議（大洗町こども課、教育委員会等）	全11回 延べ45人																					
5月28日 3月6日		家庭教育学級全体研修会	全2回 延べ42人																					
5月～2月		家庭教育with地域人材（保護者同士のつながりづくり）	全10回 延べ257人																					
9月～2月		まなんでHAPPYプログラム（親子触れ合い活動）	全8回 延べ432人																					
合計			776人																					
【今後の取組】 県生涯学習センター指定管理者指定事業	県	県水戸生涯学習センターにおいて、関係者会議の継続実施、研修プログラムの充実、交流の場の提供、情報発信の強化等を開催し、家庭教育における保護者への支援を図る。	—																					
【前年度の実施状況及び成果】 県生涯学習センター指定管理者指定事業	県	<実施状況> ○鹿行生涯学習センター事業 <table><tr><th>実施日</th><th>事業名</th><th>内容</th><th>参加者数</th></tr><tr><td>7月21日</td><td rowspan="3">課題解決チャレンジ事業 地域の活動者（プレーヤー）を巻き込んだ子育て支援『地域活動者の参加による実践活動』</td><td>①「くろりん森マルシェ」当日に高校生ボランティア等の活動者と参加者との「ものづくり体験活動」及びイベント運営の留意点についての実践研修 ・「手軽な工作体験」等</td><td>25人 （体験活動参加者約60人）</td></tr><tr><td>9月21日</td><td>②「コミリンピック2024」（主催：神栖四中学区地域コミュニティ協議会）におけるイベント内で高校生ボランティア等の活動者におけるブースの運営についての実践研修 ・「ディスプレイ」等</td><td>8人 （体験活動参加者約80人）</td></tr><tr><td>11月23日</td><td>③「わくわくFestival」（主催：一般社団法人かしま青年会議所）におけるイベント内で高校生ボランティア等の活動者におけるブースの運営についての実践研修 ・「謎解きスタンプラリー」「製作灯籠流し」「手話教室」等</td><td>9人 （体験活動参加者約300人）</td></tr><tr><td colspan="3">合計</td><td>42人</td></tr></table>	実施日	事業名	内容	参加者数	7月21日	課題解決チャレンジ事業 地域の活動者（プレーヤー）を巻き込んだ子育て支援『地域活動者の参加による実践活動』	①「くろりん森マルシェ」当日に高校生ボランティア等の活動者と参加者との「ものづくり体験活動」及びイベント運営の留意点についての実践研修 ・「手軽な工作体験」等	25人 （体験活動参加者約60人）	9月21日	②「コミリンピック2024」（主催：神栖四中学区地域コミュニティ協議会）におけるイベント内で高校生ボランティア等の活動者におけるブースの運営についての実践研修 ・「ディスプレイ」等	8人 （体験活動参加者約80人）	11月23日	③「わくわくFestival」（主催：一般社団法人かしま青年会議所）におけるイベント内で高校生ボランティア等の活動者におけるブースの運営についての実践研修 ・「謎解きスタンプラリー」「製作灯籠流し」「手話教室」等	9人 （体験活動参加者約300人）	合計			42人	—			
実施日	事業名	内容	参加者数																					
7月21日	課題解決チャレンジ事業 地域の活動者（プレーヤー）を巻き込んだ子育て支援『地域活動者の参加による実践活動』	①「くろりん森マルシェ」当日に高校生ボランティア等の活動者と参加者との「ものづくり体験活動」及びイベント運営の留意点についての実践研修 ・「手軽な工作体験」等	25人 （体験活動参加者約60人）																					
9月21日		②「コミリンピック2024」（主催：神栖四中学区地域コミュニティ協議会）におけるイベント内で高校生ボランティア等の活動者におけるブースの運営についての実践研修 ・「ディスプレイ」等	8人 （体験活動参加者約80人）																					
11月23日		③「わくわくFestival」（主催：一般社団法人かしま青年会議所）におけるイベント内で高校生ボランティア等の活動者におけるブースの運営についての実践研修 ・「謎解きスタンプラリー」「製作灯籠流し」「手話教室」等	9人 （体験活動参加者約300人）																					
合計			42人																					

		<成果> 実践活動①②では、地域の子どもたちとの交流や活動参加の仕組みづくりの一つとして、高校生フェスタ企画委員等に声をかけ実践研修の場とした。実践活動③では、鹿嶋市青少年市民育成会議の高校生と一般社団法人かしま青年会議所のスタッフとの協働でブース運営が行われた。企画からの実施ということもあり、開発会議において交流が生まれた。また、体験活動参加者は450名を超えた。 (教育庁総務企画部生涯学習課)															
【今後の取組】 県生涯学習センター指定管理者指定事業	県	子育て支援を行っているNPO団体と連携し、子どもへの学習支援や体験活動の提供を行う。また、高校生・市職員・地域ボランティア等の地域の活動者（プレーヤー）が、気軽に相談し合えるネットワークの構築や他団体の活動を参考に、新たな活動や活動内容に取り組む機運の醸成を図り、地域としてのセーフティネットを厚くする。	—														
【前年度の実施状況及び成果】 県生涯学習センター指定管理者指定事業	県	<実施状況> ○県北生涯学習センター事業 <table><tr><th>実施日</th><th>事業名</th><th>内容</th><th>参加者数</th></tr><tr><td>3月2日</td><td>生涯学習ボランティアセンター事業</td><td>子どもが夢中になって聞く絵本読み聞かせのコツ</td><td>21人</td></tr></table> <成果> 高校生13名を含む参加者たちが、読み聞かせをする前の心構えや読む本に対する理解の大切さについて学び、実践発表を行った。子どもが夢中になって聞く絵本読み聞かせのコツを知ることで、その後の活動につなげることができた。 (教育庁総務企画部生涯学習課)	実施日	事業名	内容	参加者数	3月2日	生涯学習ボランティアセンター事業	子どもが夢中になって聞く絵本読み聞かせのコツ	21人	—						
実施日	事業名	内容	参加者数														
3月2日	生涯学習ボランティアセンター事業	子どもが夢中になって聞く絵本読み聞かせのコツ	21人														
【今後の取組】 県生涯学習センター指定管理者指定事業	県	引き続き読み聞かせのスキルアップを図る機会をつくるとともに、生涯学習フェスティバルなどのセンター事業での活用を創出していく。	—														
【前年度の実施状況及び成果】 県生涯学習センター指定管理者指定事業	県	<実施状況> ○鹿行生涯学習センター事業 <table><tr><th>実施日</th><th>事業名</th><th>内容</th><th>参加者数</th></tr><tr><td>2月8日</td><td rowspan="2">生涯学習ボランティアセンター事業</td><td rowspan="2">ボランティアニーズの高い分野の研修「託児実践研修」</td><td>5人</td></tr><tr><td>2月23日</td><td>6人</td></tr><tr><td colspan="3">合計</td><td>11人</td></tr></table> <成果> 専門的知識を有する元幼稚園教諭等の講師やボランティア活動者からの専門的な講義の時間を設	実施日	事業名	内容	参加者数	2月8日	生涯学習ボランティアセンター事業	ボランティアニーズの高い分野の研修「託児実践研修」	5人	2月23日	6人	合計			11人	—
実施日	事業名	内容	参加者数														
2月8日	生涯学習ボランティアセンター事業	ボランティアニーズの高い分野の研修「託児実践研修」	5人														
2月23日			6人														
合計			11人														

		けることにより、幼児に対する接し方を学び、その後の活動につなげることができた。講演会の開催日に、託児ボランティアを活用できる仕組みを取り入れ、託児ボランティア実践の機会を提供することができた。 (教育庁総務企画部生涯学習課)	
【今後の取組】 県生涯学習センター指定管理者指定事業	県	鹿行地域におけるボランティア活動の推進を図る中で、家庭や子どもを地域で支える取組を推進・強化するため、地域の人材を活用した託児ボランティア実践者の育成を支援する。	—

(6) 多様な家庭環境に配慮した支援＜第17条関係＞

事業名	事業主体	事業の内容	前年度 最終予算額 [千円]																																																								
			今年度 当初予算額 [千円]																																																								
【前年度の実施状況及び成果】 地域で支える家庭の教育力向上事業	県	＜実施状況＞ 1 市町村が抱える課題に応じた訪問型家庭教育支援の実施 (28市町村) H28～高萩市、坂東市 (H28～H30 国委託) H29～鹿嶋市、銚田市、美浦村、下妻市、境町 H30～水戸市、行方市、石岡市、取手市、河内町 R1～常陸大宮市、稲敷市、牛久市、筑西市、五霞町 R3～小美玉市、結城市、桜川市、常総市 R4～大洗町 (※)、潮来市 R5～ひたちなか市、土浦市、八千代町 R6～那珂市、日立市 ※支援体制構築の取組 <table border="1"> <thead> <tr> <th>市町村名</th><th>水戸市</th><th>常陸大宮市</th><th>那珂市</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>支援員数</td><td>11人</td><td>4人</td><td>8人</td></tr> <tr> <td>支援の特徴</td><td>小1の子をもつ家庭への全戸訪問 (2校)、就学時健診・入学説明会と連携した支援、小1までの子をもつ保護者で希望した家庭への支援</td><td>3歳児健診・就学時健診と連携した支援、小中学生の子をもつ保護者で希望した家庭への支援</td><td>小1の子をもつ家庭への全戸訪問</td></tr> <tr> <td>支援回数</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>全戸訪問</td><td>85回</td><td>—</td><td>448回</td></tr> <tr> <td>保護者が集まる場での支援</td><td>14回</td><td>211回</td><td>—</td></tr> <tr> <td>個別支援</td><td>24回</td><td>51回</td><td>16回</td></tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th>市町村名</th><th>小美玉市</th><th>高萩市</th><th>鹿嶋市</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>支援員数</td><td>4人</td><td>8人</td><td>8人</td></tr> <tr> <td>支援の特徴</td><td>幼児・小学生の子をもつ保護者で希望した家庭への支援</td><td>小1中1の子をもつ家庭へのアンケート結果による支援</td><td>小1の子をもつ家庭への全戸訪問</td></tr> <tr> <td>支援回数</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>全戸訪問</td><td>—</td><td>—</td><td>513回</td></tr> <tr> <td>保護者が集まる場での支援</td><td>2回</td><td>—</td><td>1回</td></tr> <tr> <td>個別支援</td><td>11回</td><td>23回</td><td>9回</td></tr> </tbody> </table>	市町村名	水戸市	常陸大宮市	那珂市	支援員数	11人	4人	8人	支援の特徴	小1の子をもつ家庭への全戸訪問 (2校)、就学時健診・入学説明会と連携した支援、小1までの子をもつ保護者で希望した家庭への支援	3歳児健診・就学時健診と連携した支援、小中学生の子をもつ保護者で希望した家庭への支援	小1の子をもつ家庭への全戸訪問	支援回数				全戸訪問	85回	—	448回	保護者が集まる場での支援	14回	211回	—	個別支援	24回	51回	16回	市町村名	小美玉市	高萩市	鹿嶋市	支援員数	4人	8人	8人	支援の特徴	幼児・小学生の子をもつ保護者で希望した家庭への支援	小1中1の子をもつ家庭へのアンケート結果による支援	小1の子をもつ家庭への全戸訪問	支援回数				全戸訪問	—	—	513回	保護者が集まる場での支援	2回	—	1回	個別支援	11回	23回	9回	9,969千円 (国補)
市町村名	水戸市	常陸大宮市	那珂市																																																								
支援員数	11人	4人	8人																																																								
支援の特徴	小1の子をもつ家庭への全戸訪問 (2校)、就学時健診・入学説明会と連携した支援、小1までの子をもつ保護者で希望した家庭への支援	3歳児健診・就学時健診と連携した支援、小中学生の子をもつ保護者で希望した家庭への支援	小1の子をもつ家庭への全戸訪問																																																								
支援回数																																																											
全戸訪問	85回	—	448回																																																								
保護者が集まる場での支援	14回	211回	—																																																								
個別支援	24回	51回	16回																																																								
市町村名	小美玉市	高萩市	鹿嶋市																																																								
支援員数	4人	8人	8人																																																								
支援の特徴	幼児・小学生の子をもつ保護者で希望した家庭への支援	小1中1の子をもつ家庭へのアンケート結果による支援	小1の子をもつ家庭への全戸訪問																																																								
支援回数																																																											
全戸訪問	—	—	513回																																																								
保護者が集まる場での支援	2回	—	1回																																																								
個別支援	11回	23回	9回																																																								

		潮来市			
		市町村名	潮来市	行方市	銚田市
		支援員数	8人	8人	4人
		支援の特徴	次年度小学校に入学する子をもつ家庭への全戸訪問	小1の子をもつ家庭への全戸訪問、小学生の子をもつ保護者で希望した家庭への支援	家庭教育学級・就学時健診・子育て世代包括支援センターと連携した支援、外国籍保護者のいる家庭への支援
		支援回数			
		全戸訪問	330回	181回	—
		保護者が集まる場での支援	—	2回	242回
		個別支援	0回	0回	303回
		土浦市			
		市町村名	土浦市	石岡市	取手市
		支援員数	66人	5人	6人
		支援の特徴	次年度小学校に入学する子をもつ家庭へのアンケート結果による支援	3歳児健診・就学時健診と連携した支援、幼児・小中学生の子をもつ保護者で希望した家庭への支援	小1の子をもつ家庭への全戸訪問（7校）、小学校に転入した子をもつ保護者で希望した家庭への支援
		支援回数			
		全戸訪問	—	—	743回
		保護者が集まる場での支援	846回	435回	—
		個別支援	22回	2回	0回
		牛久市			
		市町村名	牛久市	稲敷市	美浦村
		支援員数	6人	13人	4人
		支援の特徴	外国籍保護者のいる家庭への支援	小中学生の子をもつ保護者で希望した家庭への支援、学校から要望のあった家庭への支援	不登校の中学生の子をもつ家庭への支援
		支援回数			
		全戸訪問	—	—	—
		保護者が集まる場での支援	—	3回	2回
		個別支援	113回	260回	105回
		河内町			
		市町村名	河内町	結城市	下妻市
		支援員数	4人	4人	6人
		支援の特徴	次年度小学校に入学する子をもつ家庭への全戸訪問	就学時健診と連携した支援、0歳から中学生の子をもつ保護者で希望した家庭への支援	5歳児健診と連携した支援
		支援回数			
		全戸訪問	32回	—	—
		保護者が集まる場での支援	—	4回	100回
		個別支援	6回	11回	31回
		常総市			
		市町村名	常総市	筑西市	坂東市
		支援員数	8人	7人	12人
		支援の特徴	外国籍保護者のいる家庭への支援	小中学生の子をもつ保護者で希望した家庭への支援	不登校の小中学生の子をもつ家庭への支援
		支援回数			
		全戸訪問	—	—	—
		保護者が集まる場での支援	110回	—	—
		個別支援	3回	66回	210回
		桜川市			
		市町村名	桜川市	八千代町	五霞町
		支援員数	6人	4人	8人

支援の特徴 支援回数	就学時健診と連携した支援、幼児・小中学生の子をもつ保護者で希望した家庭への支援	就学時健康診断と連携した支援、幼児・小中学生・高校生の子をもつ保護者で希望した家庭への支援	次年度小学校に入学する子をもつ家庭への全戸訪問、幼児・小中学生の子をもつ保護者で希望した家庭への支援	
	全戸訪問	—	—	41回
	保護者が進まる場での支援	174回	152回	82回
	個別支援	4回	36回	7回

市町村名	境町	合計
支援員数	13人	235人
支援の特徴	外国籍保護者のいる家庭への支援	
支援回数		
全戸訪問	—	2,373回
保護者が進まる場での支援	11回	2,391回
個別支援	27回	1,340回

2 スーパーバイザーの派遣

市町村が実施する訪問型家庭教育支援において、特に困難な問題を抱える家庭への支援の充実を図るため、専門的な知識と経験をもつ家庭教育支援スーパーバイザーを市町村が開催するケース会議等に派遣して指導・助言を行った。

市町村名	内容（回数）
水戸市	相談対応全般（1回）
那珂市	相談対応全般（2回）
小美玉市	発達障害（1回）、相談対応全般（3回）、協議会（2回）
鉾田市	発達障害（1回）、外国籍（1回）
石岡市	不登校（3回）
牛久市	外国籍（2回）、協議会（2回）
下妻市	ヤングケアラー（1回）
坂東市	不登校（2回）、発達障害（1回）
桜川市	発達障害（1回）
五霞町	発達障害（1回）
境町	不登校（1回）、外国籍（1回）
合計	不登校（6回）、発達障害（5回）、外国籍（4回）、ヤングケアラー（1回）、相談対応全般（6回）、協議会（4回） 計 26回

3 好事例集の作成

訪問型家庭教育支援をさらに充実させるため、事業を実施している市町村の効果的な支援や工夫した取組などを好事例集（11事例）としてまとめ、全市町村へ配布した。

（内容）

- ・ 育児不安を抱える保護者への支援
- ・ 不登校の子をもつ保護者への支援
- ・ 外国籍の保護者への支援

<成果>

各市町村の課題に応じた取組方法の提案や好事例集の提供により、市町村の理解が進み、28市町村にお

		いて訪問型家庭教育支援を実施することができた。 また、各市町へのスーパーバイザー派遣により、訪問型家庭教育支援員の悩みや関係機関との連携について直接助言を行った。その結果、継続支援を行った家庭の95.2%で状況が改善した。 <table><tr><td rowspan="4">改善率 (継続支援を行った家庭のうち、状況が改善した家庭の割合)</td><td>・全体</td><td>95.2%</td></tr><tr><td>・子育て・学校生活の悩み</td><td>98.4%</td></tr><tr><td>・外国籍家庭</td><td>89.6%</td></tr><tr><td>・不登校</td><td>72.2%</td></tr></table> (教育庁総務企画部生涯学習課 就学前教育・家庭教育推進室)	改善率 (継続支援を行った家庭のうち、状況が改善した家庭の割合)	・全体	95.2%	・子育て・学校生活の悩み	98.4%	・外国籍家庭	89.6%	・不登校	72.2%	
改善率 (継続支援を行った家庭のうち、状況が改善した家庭の割合)	・全体	95.2%										
	・子育て・学校生活の悩み	98.4%										
	・外国籍家庭	89.6%										
	・不登校	72.2%										
【今後の取組】 地域で支える家庭の教育力向上事業	県	社会全体で家庭教育を支援する必要性を踏まえ、地域の人材を活用した訪問型家庭教育支援に取り組む市町村を支援する。	13,351 千円 (国補)									
【前年度の実施状況及び成果】 「いばらき教育の日・教育月間」シンポジウム	県	<実施状況> ○シンポジウムの開催 ・テーマ：探究的な学び ・日時：令和6年11月16日（土） ・会場：常陸太田市生涯学習センター ・参加者：県内在住の小中高生とその保護者、教育関係者 ほか ・内容 <基調講演> 演題 『『考えることは楽しい！』 ナゾトキ×探究学習』 講師 松丸 亮吾（まつまる りょうご）氏 （謎解きクリエイター／株式会社RIDDLER代表取締役） <事例発表> 県立太田第一高等学校・附属中学校 県立太田西山高等学校 <活動発表> 常陸太田少年少女合唱団 <成果> 小中高生とその保護者、教育関係者を中心に300名超が参加。参加者満足度は96%。探究学習についての考え方や捉え方、各学校での実際の取組等について、県民の知識・理解を深めることができた。 （教育庁総務企画部生涯学習課）	952 千円 (県単)									
【今後の取組】 「いばらき教育の日・教育月間」シンポジウム	県	県民の教育に対する関心と理解を深め、学校、家庭及び地域社会が連携して本県教育の充実と発展を図ることにより、豊かな心と確かな学力を備えた明日の茨城を担う子どもたちを育成するとともに、生涯にわたって自ら学び、郷土を愛し、地域社会の形成に主体的に参画する人づくりを進めるため、現代的教育課題をテーマにシンポジウムを開催する。	1,000 千円 (県単)									

(7) 相談体制の整備等<第18条関係>

事業名	事業主体	事業の内容	前年度 最終予算額 [千円]																														
			今年度 当初予算額 [千円]																														
【前年度の実施状況及び成果】 地域で支える家庭の教育力向上事業	県	【再掲】 事業概要、実施状況及び成果については、19 ページ参照。 (教育庁総務企画部生涯学習課 就学前教育・家庭教育推進室)	9,969 千円 (国補)																														
【今後の取組】 地域で支える家庭の教育力向上事業	県	【再掲】 今後の取組については、22ページ参照。	13,351 千円 (国補)																														
【前年度の実施状況及び成果】 いじめ・体罰解消サポートセンター（いじめ問題対策推進事業）	県	<実施状況> 1 「いじめ・体罰解消サポートセンター」の運営（各教育事務所） (1) 児童生徒・保護者が相談・情報提供できるホームページ「いじめなくそう！ネット目安箱」の設置 (2) 「いじめ解消サポート相談員」の配置 ・「いじめなくそう！ネット目安箱」等で寄せられた相談・情報は、市町村教育委員会等を通して学校へ連絡 ・学校は、寄せられた相談・情報について適切に対応 (3) 児童生徒・保護者向けの啓発 ・県教育委員会ホームページに掲載、茨城放送「みんなの教育」で広報 (4) 相談件数 <table><tr><td></td><td>いじめ相談</td><td>体罰相談 (疑いを含む)</td><td>合計</td></tr><tr><td>小学校</td><td>27件</td><td>6 件</td><td>33件</td></tr><tr><td>中学校</td><td>15件</td><td>0 件</td><td>15件</td></tr><tr><td>その他</td><td>13件</td><td>3 件</td><td>16件</td></tr><tr><td>合計</td><td>55件</td><td>9 件</td><td>64件</td></tr></table> 2 いじめ解消サポーター等による解消支援 いじめ解消サポーター（警察OB、公認心理師、社会福祉士、部活動指導者OB、思春期の専門家）を派遣した。 <table><tr><td></td><td>小学校</td><td>中学校</td><td>連絡協議会</td><td>合計</td></tr><tr><td>派遣回数</td><td>50回</td><td>2 回</td><td>10回</td><td>62回</td></tr></table> <成果> いじめ・体罰解消サポートセンターには、いじめや体罰に関する相談が寄せられ、市町村立学校に関する相談に対しては、市町村教育委員会を通して各学校へ連絡し、対応をサポートすることができた。私立学校や県立学校に関しての相談については、関係各課に情報提		いじめ相談	体罰相談 (疑いを含む)	合計	小学校	27件	6 件	33件	中学校	15件	0 件	15件	その他	13件	3 件	16件	合計	55件	9 件	64件		小学校	中学校	連絡協議会	合計	派遣回数	50回	2 回	10回	62回	1,806 千円 (国補・県単)
	いじめ相談	体罰相談 (疑いを含む)	合計																														
小学校	27件	6 件	33件																														
中学校	15件	0 件	15件																														
その他	13件	3 件	16件																														
合計	55件	9 件	64件																														
	小学校	中学校	連絡協議会	合計																													
派遣回数	50回	2 回	10回	62回																													

		供を行い、対応を依頼した。 いじめ解消サポーターについては、教育事務所と市町村教育委員会が連携し、各学校の状況に応じて、警察OBや心理の専門家を派遣した。サポーターの専門性を生かし、児童生徒・保護者への支援と教職員への助言を行い、対応のサポートを行うことができた。 (教育庁学校教育部義務教育課)														
【今後の取組】 いじめ・体罰 解消サポート センター（い じめ問題対策 推進事業）	県	いじめ等を早期に発見し、市町村、学校及び専門家と連携して、早期対応を支援する。 ホームページ上の「いじめなくそう！ネット目安箱」への書き込みやメールでの相談、電話・来所による相談対応を行う。 (教育庁学校教育部生徒支援・いじめ対策推進室)	1,806 千円 (国補・県単)													
【前年度の 実施状況及 び成果】 スクールカ ウンセラー 配置事業	県	<実施状況> スクールカウンセラーの配置 <table><tr><td colspan="2">配置校数</td><td>743校 (小学校等431校、中学校等217校、高等学校95校)</td></tr><tr><td rowspan="7">配 置 形 態</td><td>小中 学校等</td><td>年35週、週1回、1回あたり7時間</td></tr><tr><td rowspan="6">高等 学校</td><td>年32週、週1回、1回あたり4時間</td></tr><tr><td>年32週、週1回、1回あたり3時間</td></tr><tr><td>年29週、週1回、1回あたり3時間</td></tr><tr><td>年25週、週1回、1回あたり3時間</td></tr><tr><td>年20週、週1回、1回あたり3時間</td></tr><tr><td>年15週、週1回、1回あたり3時間</td></tr></table> <成果> 不登校事案では、児童生徒及び保護者と面談し、状況等を正確に把握することで、相談者の悩みや不安を整理することができた。また、対応策等を話し合い、不登校状態の解消につなげることができた。 いじめ事案では、被害者に寄り添い、面談を通じて心のケアを図りながら、支援体制の強化につなげることができた。 教職員研修や児童生徒向け講演会を実施し、児童生徒のストレスマネジメントや教職員の対応力強化につなげることができた。 (教育庁学校教育部義務教育課・高校教育課)	配置校数		743校 (小学校等431校、中学校等217校、高等学校95校)	配 置 形 態	小中 学校等	年35週、週1回、1回あたり7時間	高等 学校	年32週、週1回、1回あたり4時間	年32週、週1回、1回あたり3時間	年29週、週1回、1回あたり3時間	年25週、週1回、1回あたり3時間	年20週、週1回、1回あたり3時間	年15週、週1回、1回あたり3時間	301,172 千円 (国補・県単)
配置校数		743校 (小学校等431校、中学校等217校、高等学校95校)														
配 置 形 態	小中 学校等	年35週、週1回、1回あたり7時間														
	高等 学校	年32週、週1回、1回あたり4時間														
		年32週、週1回、1回あたり3時間														
		年29週、週1回、1回あたり3時間														
		年25週、週1回、1回あたり3時間														
		年20週、週1回、1回あたり3時間														
		年15週、週1回、1回あたり3時間														
【今後の取組】 スクールカ ウンセラー 配置事業	県	いじめや暴力行為等の児童生徒の問題行動や不登校の未然防止、早期発見及び早期対応を図るため、公立小・中・高等学校等にカウンセリングに関し専門的な知識、経験を有するスクールカウンセラーを配置し、教育相談体制を充実させる。 (教育庁学校教育部生徒支援・いじめ対策推進室)	301,099 千円 (国補・県単)													

【前年度の実施状況及び成果】 教育相談事業	県	<実施状況> 子どもの教育相談及び発達に気になる子どもの教育相談として、電話、来所相談を実施した。 <table border="1"> <tr> <th></th><th>子どもの教育相談</th><th>発達に気になる子どもの教育相談</th><th>合計</th></tr> <tr> <td>電話相談</td><td>1,298回</td><td>186回</td><td>1,484回</td></tr> <tr> <td>来所相談</td><td>425回</td><td>113回</td><td>538回</td></tr> <tr> <td>合計</td><td>1,723回</td><td>299回</td><td>2,022回</td></tr> </table> <成果> 職員や外部専門家による教育相談において、児童生徒及び保護者等の不登校や家庭での悩み、発達に関する悩み等についての話を丁寧に聴き、必要に応じて専門医による心の健康相談につないだり、知能検査を実施したりして、相談者の不安の軽減に努めるとともに、課題解決に向けて具体的に考える相談を進めた。その結果、相談者の気持ちや考えなどが整理され、精神的な安定を図ることや課題解決につなげることができた。 (教育庁学校教育部高校教育課)		子どもの教育相談	発達に気になる子どもの教育相談	合計	電話相談	1,298回	186回	1,484回	来所相談	425回	113回	538回	合計	1,723回	299回	2,022回	7,130 千円 (県単)
	子どもの教育相談	発達に気になる子どもの教育相談	合計																
電話相談	1,298回	186回	1,484回																
来所相談	425回	113回	538回																
合計	1,723回	299回	2,022回																
【今後の取組】 教育相談事業	県	教育研修センターでの電話及び来所相談の充実を図り、不登校や情緒不安、いじめ、発達の遅れ等の悩みを抱える幼児児童生徒、保護者及び教職員等の相談に対応する。	7,535 千円 (県単)																
【前年度の実施状況及び成果】 早期教育推進事業	県	<実施状況> 盲学校、聾学校に、視聴覚障害児早期教育指導員を配置し、0歳から就学前の視聴覚障害児に対して発達を促す指導を行うとともに、その保護者に対して望ましい親子関係づくりの支援を行った。 <table border="1"> <tr> <th></th><th>盲学校</th><th>聾学校</th><th>合計</th></tr> <tr> <td>延べ相談件数</td><td>95件</td><td>614件</td><td>709件</td></tr> </table> <成果> 継続的な支援や相談を行うことで、保護者の障害に対する理解を深めることができた。また、サテライト教室での実施により、実施校から遠隔地に住む乳幼児とその保護者の移動に係る負担を軽減することができた。 (教育庁学校教育部特別支援教育課)		盲学校	聾学校	合計	延べ相談件数	95件	614件	709件	8,976 千円 (県単)								
	盲学校	聾学校	合計																
延べ相談件数	95件	614件	709件																
【今後の取組】 早期教育推進事業	県	視覚又は聴覚に障害のある乳幼児に対し、全体的な発達を促す指導を行うとともに、養育についての保護者の相談に対応する。 県内4箇所(サテライト教室(視覚障害1箇所、聴覚障害3箇所))を設置し、実施校から遠隔地に居住する乳幼児とその保護者を対象に、相談及び指導・支援を行う。	9,128 千円 (県単)																

【前年度の実施状況及び成果】 少年非行防止活動の実施	県	<実施状況> <table><tr><td></td><td>電話相談</td><td>メール相談</td><td>面接</td><td>合計</td></tr><tr><td>相談件数</td><td>299件</td><td>143件</td><td>62件</td><td>504件</td></tr></table> (相談内容内訳) <table><tr><td></td><td>非行問題</td><td>学校問題</td><td>家庭問題</td><td>交友等</td><td>犯罪被害</td><td>健康問題</td><td>その他</td><td>合計</td></tr><tr><td>相談件数</td><td>229件</td><td>33件</td><td>43件</td><td>41件</td><td>79件</td><td>2件</td><td>77件</td><td>504件</td></tr></table> <成果> 相談に対する助言・指導を行ったほか、関係機関・団体と連携した継続的な相談に対応し、問題解決を図ることができた。 (警察本部生活安全部人身安全少年課 少年サポートセンター)		電話相談	メール相談	面接	合計	相談件数	299件	143件	62件	504件		非行問題	学校問題	家庭問題	交友等	犯罪被害	健康問題	その他	合計	相談件数	229件	33件	43件	41件	79件	2件	77件	504件	68 千円 (県単)
	電話相談	メール相談	面接	合計																											
相談件数	299件	143件	62件	504件																											
	非行問題	学校問題	家庭問題	交友等	犯罪被害	健康問題	その他	合計																							
相談件数	229件	33件	43件	41件	79件	2件	77件	504件																							
【今後の取組】 少年非行防止活動の実施	県	少年サポートセンターの少年相談コーナーにおいて、少年の非行問題、犯罪被害等に関する相談に対応し、問題解決、健全育成を図る。	108 千円 (県単)																												

(8) 広報、啓発等<第19条関係>

事業名	事業主体	事業の内容	前年度 最終予算額 [千円]						
			今年度 当初予算額 [千円]						
【前年度の実施状況及び成果】 就学前教育・家庭教育推進事業	県	<実施状況> 1 「茨城県家庭教育を支援するための条例」の広報 (1) 「家庭教育応援ナビ」への条例バナーの掲載 「家庭教育応援ナビ」トップページに条例バナーを掲載し、閲覧者への周知を図った。 (2) 周知活動 条例ポスターやのぼり旗等の展示、チラシや広報物品の配布を通して、条例の周知や家庭教育の重要性等についての啓発を図った。 <table><tr><th>方法</th><th>内容</th></tr><tr><td>常設展示</td><td>教育研修センターや県立図書館、生涯学習センター、青少年教育施設、市町村、幼児教育施設、学校等でのポスターやのぼりの掲示</td></tr><tr><td>イベントでの周知</td><td>子育て支援団体が開催するイベントでの条例ポスターの掲示、条例広報物品や家庭教育支援資料の配付</td></tr></table>	方法	内容	常設展示	教育研修センターや県立図書館、生涯学習センター、青少年教育施設、市町村、幼児教育施設、学校等でのポスターやのぼりの掲示	イベントでの周知	子育て支援団体が開催するイベントでの条例ポスターの掲示、条例広報物品や家庭教育支援資料の配付	1,023 千円 (県単)
		方法	内容						
常設展示	教育研修センターや県立図書館、生涯学習センター、青少年教育施設、市町村、幼児教育施設、学校等でのポスターやのぼりの掲示								
イベントでの周知	子育て支援団体が開催するイベントでの条例ポスターの掲示、条例広報物品や家庭教育支援資料の配付								
		2 情報誌への掲載 就学前教育や家庭教育に関する参考情報などを月刊誌等へ提供し、幼児教育施設、小学校等に配布することで周知を図った。 <成果> 「家庭教育応援ナビ」への条例バナーの掲載や常設展示、子育て支援団体と連携したイベント等での広報活動により、「茨城県家庭教育を支援するため							

		の条例」や家庭教育の重要性について周知することができた。 (教育庁総務企画部生涯学習課 就学前教育・家庭教育推進室)																			
【今後の取組】 就学前教育・家庭教育推進事業	県	「家庭教育応援ナビ」やイベント等において、家庭教育の重要性を啓発するとともに、子育てに関する情報を提供することにより、家庭教育支援に関する社会的気運の醸成に努める。	1,590 千円 (県単)																		
【前年度の実施状況及び成果】 就学前教育・家庭教育推進事業【再掲】	県	【再掲】 事業概要、実施状況及び成果については、3ページ参照。 (教育庁総務企画部生涯学習課 就学前教育・家庭教育推進室)	1,113 千円 (県単)																		
【今後の取組】 就学前教育・家庭教育推進事業	県	【再掲】 今後の取組については、4ページ参照。	1,590 千円 (県単)																		
【前年度の実施状況及び成果】 「いばらき教育の日」推進事業	県	<実施状況> 各種広報媒体を活用し、生活習慣やしつけなど就学前教育や家庭教育の充実に向けた取組等を推奨した。 1 「いばらき教育の日」啓発活動の実施 <table><tr><th>区分</th><th>主な取組</th><th>参加者数</th></tr><tr><td>県関係</td><td>薬物乱用防止教室、薬と健康週間の設定、スマホ活用術講座、親子映画鑑賞会</td><td>571,054人</td></tr><tr><td>市町村関係</td><td>学童期子育て講座、家庭教育座談会、読み聞かせ会、親子体験教室</td><td>737,482人</td></tr><tr><td>学校関係</td><td>保幼小連携交流活動、親子体験活動、キャリアデザイン教室、あいさつ運動</td><td>1,335,726人</td></tr><tr><td>民間団体</td><td>親子コンサート、食育セミナー、防災講演会、地域清掃</td><td>58,820人</td></tr><tr><td colspan="2">合計</td><td>2,703,082人</td></tr></table> 2 「いばらき教育の日」推進協力事業所等の登録 ・登録企業数 257社 ・参加事業所数 1,755箇所 <成果> 様々な事業を実施した結果、県、市町村、学校関係において、参加者がコロナ前の水準とほぼ同じとなり、家庭教育を含めた県民の教育に関する意識の高揚に寄与することができた。 (教育庁総務企画部生涯学習課)	区分	主な取組	参加者数	県関係	薬物乱用防止教室、薬と健康週間の設定、スマホ活用術講座、親子映画鑑賞会	571,054人	市町村関係	学童期子育て講座、家庭教育座談会、読み聞かせ会、親子体験教室	737,482人	学校関係	保幼小連携交流活動、親子体験活動、キャリアデザイン教室、あいさつ運動	1,335,726人	民間団体	親子コンサート、食育セミナー、防災講演会、地域清掃	58,820人	合計		2,703,082人	952 千円 (県単)
区分	主な取組	参加者数																			
県関係	薬物乱用防止教室、薬と健康週間の設定、スマホ活用術講座、親子映画鑑賞会	571,054人																			
市町村関係	学童期子育て講座、家庭教育座談会、読み聞かせ会、親子体験教室	737,482人																			
学校関係	保幼小連携交流活動、親子体験活動、キャリアデザイン教室、あいさつ運動	1,335,726人																			
民間団体	親子コンサート、食育セミナー、防災講演会、地域清掃	58,820人																			
合計		2,703,082人																			
【今後の取組】 「いばらき教	県	「いばらき教育の日(11月1日)・教育月間(11月)」における県民の主体的な取り組みを促進し、社会全	1,000 千円 (県単)																		

育の日」推進事業		体で教育の重要性を再認識する契機とするため、普及啓発のための全県的な広報活動を展開するとともに、趣旨に賛同する民間企業の登録制度『『いばらき教育の日』推進協力事業所等登録制度（サポートカンパニー）』への登録を促進することにより、県民の教育に対する関心や意識の高揚を図る。	
【前年度の実施状況及び成果】 非行防止教室の実施	県	【再掲】 事業概要、実施状況及び成果については、8ページ参照。 (警察本部生活安全部人身安全少年課 少年サポートセンター)	—
【今後の取組】 非行防止教室の実施	県	【再掲】 今後の取組については、8ページ参照。	—

(9) 家庭教育を实践する日等<第22条関係>

事業名	事業主体	事業の内容	前年度 最終予算額 [千円]
			今年度 当初予算額 [千円]
【前年度の実施状況及び成果】 「いばらき教育の日」推進事業	県	【再掲】 事業概要、実施状況及び成果については、27ページ参照。 (教育庁総務企画部生涯学習課 就学前教育・家庭教育推進室)	952 千円 (県単)
【今後の取組】 「いばらき教育の日」推進事業	県	【再掲】 今後の取組については、28ページ参照。	1,000 千円 (県単)

4 その他

1 条例に関連する法令等の制定・改廃の動向 なし
2 国・県における施策の見直し等の動向 なし
3 条例の運用上の課題 なし
4 条例の改廃の必要性の有無 なし
5 その他 なし